夕刊　五月二十九日

發行所 新京日日新聞社
發行人 中河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

新◇大◇臣◇に◇聽◇く（五）

"農工商の全般に亘り現狀に即した方策を"

實業部大臣 丁鑑脩氏

車を驅つて實業部に向ふ、建設を奏でて鎚が青空に鳴り響いてゐる街はづれだ、午前十時半大臣の登廳だ、記者は直ちに招ぜられて大臣室にはいる、豐かな微笑だ、ロイド眼鏡の奧の人懷しいその眼だ、實業部の朝は明るい通譯なしでぶつつかる—

記者　閣下は今次實業部に轉ぜられて實業全般に亘り定めし御高見を抱かれてゐると思ひますが是非その一端を御洩らし下さい

大臣　高見？…何も高見なんて無いよ、ワハハ……ぼくは今次の異動で皇帝の御命令によつて交通部から此處に轉じただけだ、誠心誠意仕事に當るだけだよ……が斯ういふことは考へてゐる農、工、商すべてに對して先づ現狀を調査する、その上で、現狀に即した方策を樹てることが大事だと信じてゐる、目下の急務は礦産と林産との調査だ、現狀に即せぬ高い立派な理想だけでは駄目だ

大臣はだん〳〵と熱を帶びて語り出した

記者　私考へるのですが、滿洲國の農村問題ですね、農民が大へん困苦してゐるといふ事實ですこれについてはどうお考へですか

大臣　それも今言つた現狀の調査が第一だと思ふ、調査といつても仲々容易ではないよ、一たい臣民がまだ昔の習慣で官を恐れるといふことがあるからねそれと、民政部と相應してやらねばならんのだ、治安の確立これが急務だ、自分の土地に落ち着いて耕作も出來ぬやうでは困る

記者　それからもう一つ問題がありますが、日滿兩國以外のたとへば英國、米國、佛國といつた外國の滿洲國に對する經濟的進出です、これに對してはどのやうにお考へですか？

大臣　それは建國の精神から言つて歡迎するのだ、しかし國家の重要な事業に在つてはしつかりと統制をとることになつてゐる

來訪者來り繼ぎ、記者は大臣の御多忙を考へ

記者　公務御多用中を時間を割いて下さいまして大へんありがとうございました

とお禮を述べ室を辭した、この良き大臣を得て、實業部は部下まで明るいやうな氣がする、行き交ふ人々も生氣に滿ちてゐる、滿洲國の經濟的建設の將來こそ祝福されてあれ

林、南、梅津の三巨星 一時間半に亘る會談

引續き陸相は關東局、大使館へ 多忙を極める林陸相

林陸相は廿九日午前九時關東軍司令部に至り司令官室に於て南軍司令官と會見、軍情報告を受けた後北支那駐屯軍司令官梅津中將を交へて三巨頭の會談に移り豫定より卅分延長約一時間半にわたつたが更に陸相は對滿事務局總裁の資格で關東局に至り高等官以上の挨拶を受け總長室に於て大野總長より事務報告を受けた、次いで大使館に至り高等官以上の挨拶を受けたが同十一時五十分大和ホテルに歸り正午より張國務總理招待の午餐會に出席した

林陸相 各要人を招宴

林陸相は廿八日午後六時半よりヤマトホテルに張總理以下滿洲國司長級以上の各要人を招待し盛大な晩餐會を開催、同八時三十分和氣靄々裡に宴を終つた

張外交部大臣 シャム議員團を招宴

シャム議員團一行招宴の張外交部大臣主催の晩餐會は廿八日午後六時半より大陸春に於て開かれ、胡弓の音と支那料理にすつかり旅の疲れをわすれ一同歡を盡し同九時盛會裡に宴を終つた

文相の帝展改革成案

【東京國通】松田文相の大英斷により生れた新帝國美術院に對し文相の藏する美術改革成案の主なる點は左の如し

一、改善の目的　從來の如く分立的では不便であり所謂擧國一致的方針によつて空氣の刷新を期する

一、展覽會の開催方法　例へば今年は一部と四部、來年は二部と三部といつた如く成るべく隔年毎に開く事にすれば作品も練れるものと思はれる

一、審査方法問題に就ては徹底的改革を行ひ恐らく審査員を任命して專ら會員が自ら審査を行ふことゝならう

右の如く擧國的刷新が行はれる譯であるが然し從來各派の展覽會開催はこれによつて何等妨げられるものではなくこれ等の點に就ては六月十日頃會員の初顏合せを行ひ協議することゝなつた

金龍江省長赴任

前新京市長金璧東氏は廿九日午前九時廿分發列車でハルビン經由新任地チチハルに向つたが驛頭には日滿要人市内男女學生市公署員一般知人等の盛大なる見送りがあつた

支那の關税引上げに日本嚴重抗議發出

二十八日須磨總領事に訓電

【東京廿九日發國通】南京政府の關税引上げ計畫に對し廣田外相は輸入關税引上げの結果生ずる貿易障碍並に兩國經濟提携の氣運を阻害するに鑑み極めて遺憾であるとの態度の下に

一、日本商品の大部分は支那大衆の消費品であり斯の如き國民的必需品に對する一率關税引上げは決して支那の經濟恢復達成の所以にあらず

一、而も現行輸入税率は日本商品に對し極めて不公平なるものであり從來とも外交交渉を續け來つたが現行税率を基礎として一率に一割の引上げを行ふ事は日本品の不公平取扱を加重するのみである

一、支那の經濟狀態を現在の窮迫に陷落せしめた主動力は米國の銀買上げ政策である、我が國は米國の利益によつて支那に於ける從來の商權を喪失すべき理由を認めない

等々の根本方針を樹立し廿八日須磨總領事に訓電

中國砂糖專賣制に須磨總領事警告

【南京廿八日發國通】國民政府が砂糖の輸入販賣統制を名とし事實上の專賣制を布き外國糖の不法壓迫を企圖しつゝある事實に對し當地須磨總領事は廿七日午後外交部を訪問し右は明かに條約違反であり通商の圓滑を破るものとして嚴重警告した

通商擁護法の發動 加公使考慮要請

重光次官の一蹴に會ふ

【東京國通】マーラー駐日カナダ公使は本國政府の訓令により廿八日午後零時十五分重光次官を訪問、通商審議會で目下審議中の通商擁護法の發動に關する當局の方針を聽取し、カナダ政府は目下双方當業者の利益調整の爲關税引下げその他の手段を考慮してゐるから然るべき態度を採られたき旨懇請するところあつたがこれに對し重光次官は帝國政府は既定方針通り通商擁護法を飽くまで發動し對抗するに決定したのでその要請に應じ得ずと一蹴し、マーラー公使は一時半辭去した

輸入貨物に 輸入税の一割を附加增徴

中國財政部通告

【南京廿八日發國通】財政部は六月一日より施行される輸出税の減免？轉口税の撤廢と共に輸入貨物に對し輸入税の一割を附加税として增徴することゝなり日本當局にその旨通知し來つた、輸入貨物には從來特別附加税、黄河水災救濟附加税として各輸入税の五分が課せられてゐたが今回此外に更に輸入税率の一割を附加せんとするものである

米國より人形使節 近く御目見得

【ニューヨーク廿七日發國通】ラガデヤ紐育市長は日本國際觀光局の五周年記念に日米親善使節として等身大の人形を派遣することになつた、海陸七千哩を遙々晴れの東京訪問に鹿島立ちする米國育ちのお人形は身長六呎十吋、男女各一名で第一禮裝から仕事服に至るまで一切をスーツケースに揃へ各地で市長の話したメッセージを披露する筈である、人形使節一行は六月五日の淺間丸でサンフランシスコ出帆日本へ向ふが出發に先立ち廿七日正午ニューヨーク市廳では市長主催の盛大な人形使節渡日歡送會が開かれラガデヤ市長、澤田總領事が一場の挨拶を行つた

政友會立直しを語る 前田米藏氏

【大阪國通】岡崎政友會長老を訪問した前田米藏氏は總裁引退問題その他に就き左の如く語つた

鈴木總裁の引退がいろいろ取沙汰されてゐるやうであるが大勢は未だそこまで進んではゐないやうだ、又總裁自身もまだ自分でやつて行けるといふ腹らしい、總裁が退めるとしても後任を誰に持つて行くといふあてもなく宇垣氏や大谷光瑞氏の噂なども出てゐるが政民が合同し政界各黨の大同團結でも出來れば其時は宇垣氏も動くだらうし誰か出てやつてみやうといふものがあるかも知れぬが現状のまゝではこれといふものもあるまい、岡崎さんに會つたのは大阪に來たから寄つたまでゞ黨の現狀を報告したに止まり今直ぐどうといふ話は出なかつた鈴木總裁から同氏に一應歸つて來てほしいといふ便りが來てゐるやうだが之は總裁の進退問題の相談ではなく望月氏が内閣審議會に入つたし黨今後の統制問題に就て相談したいと言ふことのやうだが岡崎さんにしても今これといふ對策がある譯ではないのだから急いで歸るやうな樣子は見えなかつた

政友の共同聲明提案に 民政、國同反對

【東京國通】政友會では第六十七議會に於て各派一致決議した國體明徵に對する政府の對策不徹底なりとし更に政府に徹底的對策を要求する爲共同聲明書を發すべく民政黨及び國同に交渉中だが民政、國同の兩黨とも廿八日午後何れも政友提案の共同聲明に反對する旨回答し國民同盟は殊に單獨行動を執る旨回答した

海軍々縮會議 本年中に開催し度い

—英政府の意向—

【ロンドン廿七日發國通】英國政府は愈々來る六月四日よりドイツ政府との間に海軍會談を開始するに決定したが、あくまでも一九三五年度内に海軍縮少本會議を招請、形だけでも海軍縮少條約を實現する方針でドイツ代表との會談經過は逐一日米佛伊各國政府に通達する意向と解される而して英國政府の意圖は左の如くである

一、本會議にはドイツ、ソヴイエト兩國政府を招請せねばならぬ、英國政府としては七ヶ國圓卓會議を開く方針で右提案に就き各國政府と打合せを遂げる

一、七ヶ國圓卓會議が開催出來ずとも是非とも海軍縮少本會議を開く用意あり、萬一不可能の場合は各國大使及び海軍武官の參集を得て會議を進め度い

一、海軍豫備會談の結果に徴し本會議で協定に到達するのは至難と觀られてゐるが主力艦の質的制限についてだけでも協定が出來れば一九三七年以後も依然海軍條約が存續する事となり建艦競爭の阻止に資するところが尠くあるまい

一、來るべきドイツ政府との會談に於ても特に質的制限につきドイツ政府が如何なる具體案を乎諾するか充分檢討して各國政府に通告する、特に本會議に於てはヒツトラー總統の提議に甚き潜水艦の全廢を眞劍に考慮する

支那銀問題 研究懇談會開催

日須磨總領事に對し訓電し至急南京政府の反省を求め飽迄關税引上げ策阻止要求を提出せしめることとなつた

【東京國通】有吉大使の歸任を前に廣田外相は支那の銀問題に對し更に一段の具體案調整の爲廿八日銀問題に關する學者、實業家、外交官よりなる研究懇談會を開催し支那の銀流州問題を中心にその救濟策並に日本のこれに對する方策に關し種々研究調査を進めた結果

一、外國借款による銀流出阻止工作の不可能なる現在に於ては日本としては銀流出阻止に對して南京政府の措置に關しモーラルサポートを繼續するを至當とす

一、銀問題と不離の關係にある幣制の改革統制に關しては日滿支三國通貨の現實的關係より觀て應分の援助を惜むものにあらず

との大綱に於て意見の一致を見有吉大使に對しては追つて懇談會内容報告書を提出する事となつた

米のN・R・A 瓦解の危機

【ワシントン廿七日發國通】聯邦大審院は廿七日午後シエクター養鷄場事件に關聯し產業復興法第三條の大統領の產業規約決定權につき判決を下した、右判決の結果產業復興法に基き決定された產業規約の大半五百五十七規約は全部無效となるものと觀られN、R、Aは二ヶ年の滿期を目前に控へ殆ど瓦解の危機に直面するに至つた

新條項の起草に着手

【ワシントン廿七日發國通】大審院の判決に對し大統領は首腦者をホワイト・ハウスに招致し產業復興法第三條に代るべき新條項起草に着手した

陳濟棠氏 救國會等を解散

天津日本租界における親日漢字新聞社長の暗殺事件を契機として北支の親日的氣運の前途に暗影を投ぜんとしてゐる際この暗影を除去して日本の對支感情の融和を計るため陳濟棠氏は六月一日を以て救國會その他の排日團体を全部根本的に解散することに決した

人事往來

▲坂田純雄氏（財政部文書科長）二十八日午前來京國都ホテルへ
▲福島勇次郎氏（奉天税務監督所員）同
▲鄒岳光氏（奉天儲蓄公司）同
▲伊藤佐氏（東京官吏）同
▲竹本邦彦氏（東京會社員）同
▲岩城隆德氏（貴族院議員）二十八日午後來京同
▲藤本榮次郎氏（大阪實業家）同
▲羽佐間崇氏（矢原商會主）同
▲杉浦仲次郎氏（普蘭店會社員）同
▲山本敏三氏（東京官吏）同
▲濱田茂雄氏（滿鐵社員）同
▲丁雲山氏（ハルビン鐵路局員）同
▲筒井助左衛門氏（北洋木材石炭株式會社專務取締役）
▲古泉光男氏（滿電取締役）二十九日午前來京同
▲川畑喜次郎氏（營口土木請負業）同
▲賀志鱗次郎氏（豫備陸軍中將）國都ホテル投宿中の處二十九日午前奉天へ
▲成澤直亮氏（熱河省總務廳長）二十九日午前吉林へ
▲石田武亥氏（奉天商工會議所會頭）二十九日午前發奉天へ
▲臼井喜一氏（奉天鐵道事務所長）同
▲山下福平氏（三菱生野鑛山技師）二十八日午後來京名古屋ホテル投宿
▲大磯幸勇氏（滿洲電業技術部次長）同
▲八田嘉明氏（滿鐵副總裁）二十八日午後發大連へ
▲金璧東氏（龍江省長）二十九日午前發赴任
▲角田英氏（京都醫大助手）廿八日午後來京ヤマトホテル投宿廿九日午後發大連へ
▲角田隆氏（同教授）同
▲野口多内氏（全滿朝鮮人民會聯合會長）二十八日午後來京ヤマトホテル投宿
▲小島三郎氏（東京官吏）同
▲千種峰藏氏（滿鐵衛生課長）同
▲西本大裕氏（鐵路總局員）同
▲西堀新西郎氏（大浦醫院）二十九日午前發ハルビンへ
▲毛利元秀子爵（夫人同伴）二十八日午後來京ヤマトホテル投宿
▲西澤德一郎氏（奉天會社員）二十九日午前來京ヤマトホテル投宿
▲妹尾豐治氏（正金銀行ハルビン支店員）同

團体

▲全州驛主催滿洲視察團十一名二十九日午後二時來京新京ホテル投宿三十一日午前九時二十分發ハルビンへ
▲南滿中學堂生九十二名二十

▲佐賀商業學生…名…九日午前六時四十分來京同日午後四時發南行
▲長崎縣教育會視察團十五名二十九日午後二時五十分…旅館投宿三十日午後二時五十分發吉林へ三十一日午前九時引返來京一日午前七時發南行
▲廣島縣會議員十七名二十九日午前九時二十分發ハルビンへ三十日午後七時二十五分引返來京同十一時發南行
▲安東高等女學生六十九名二十九日午前七時三十五分來京同九時二十分發ハルビンへ三十一日午後二時返來京同十時發南行
▲大邱公立高等普通學生八十七名二十九日午後二時來京三十日午後十時發南行
▲京都平安高等女學生三十五名二十九日午前十時十分發南行
▲福岡縣教育會團三十七名二十九日吉林往復、同日午後四時發南行
▲門司商業學生百名二十九日午前七時三十五分來京旭ホテル投宿三十日午前十時十分發南行
▲京城師範演習科生九十三名三十日午前六時二十五分引返來京吉林往復三十一日午後四時發南行
▲豐島師範學生七十八名三十日午前六時二十五分來京同日午後二時發南行
▲名古屋中京商業學生三十名三十日午後六時三十五分來京梅屋投宿三十一日午後四時發南行
▲德山商業學生七十三名三十日午前六時四十分來京同日午後四時發南行
▲佐世保商業學生四學年九十名三十日午後六時四十分來京旭ホテル投宿三十一日午後四時發南行

"催涙ガスの只中にはやぶさの活動"
防護團員ら多數見學する
消防隊訓練演習

新京聯合防護團の消防隊訓練演習は三十一日午後十時から興安大街新京消防隊構内で橋口消防隊長指揮の下に行はれる。實施要領は左の通り

一、催涙瓦斯の効力認知瓦斯實用瓦斯彈を燃燒せしめ無防護のまゝ瓦斯中に進入せしめ其効果を認識せしむ

二、防毒面の裝着動作及瓦斯に對する防毒面の効力

空襲を受け爆彈を投下せられ、消防隊宿舍は盛に燃燒中なるも、瓦斯彈を混合投下せるものゝ如く防毒面を裝着せざれば消防職不可能なる狀況を與へ、全員同時に防毒面を裝着せしめ、その動作及確否を點檢す催涙瓦斯を燃燒せしめ瓦斯中に入らしめ防毒面の効力を確認せしむ

三、防毒面を裝着のまゝ救助作業及消防職防毒面を裝着のまゝ救助作業及消防職を實施せしめ、防毒面を裝着せるため如何なる程度に消防職に影響するかを自認せしむ

なほ當日は防護團員は出來るだけ多數見學することになつてゐる

東郷元帥一年祭に 侍從御差遣

【東京國通】畏き邊りでは廿八日午前八時東郷邸に勅使牧野侍從を御差遣元帥一年祭に御玉串を賜ひ祭粢料として金一封を御下賜遊ばされた

京市内日本橋通大久保測量機械店に雇はれてゐたがこゝでも機械の修繕代を着服して悪事の發覺をおそれ店を飛び出し姿を晦してゐたものであるがなほ餘罪多數ある見込みで嚴重取調べを進めてゐる

『鳶』醉ひ過ぎ

本籍福島縣河沼郡野澤町生れ當職齋藤四郎(三七)は二十八日午後十一時頃より七、八名を引つれて三笠町カフエー松竹にあがり込み大盡風を吹かして二十九日午前二時頃までに三十六圓十五錢を飮食したが懷中無一文にて係の女給と押し問答してゐる間に引つれて來た連中は一人去り二人去り結局齋藤一人となり松竹でも止むを得ず日本橋派出所に届け出でたので派出所より係官が出張取調べると酒の醉も手傳つたかさんざん暴言を吐き手がつけられないので遂に本署に連行留置場入りとなつた

午後三時から同隊において去る十七日熱河省朝陽附近で戰死した故輜重兵上等兵福田正德氏の告別式を執行する

自轉車泥棒新京署で逮捕
本春から卅余台竊取

頻々たる市内の自轉車盜難屆出により新京署ではこれが犯人逮捕に躍氣となつてゐたが二十八日午後十時頃成松刑事が石碑嶺方面捜査中同地三十番地本籍河北省生れ閻世珍(二七)の家より身分不相應の自轉車を發見、竊盜被疑者として本署に連行嚴重取調べを行つた結果犯行の一切を自白した、彼の供述によると本年三月頃より附屬地内でかつぱらつた自轉車は三十數台に上り全部城内の滿人商店で捌いてゐたものである

惡事露見

市内羽衣町個宿止宿本籍福岡縣鞍手郡生れ測量機械商永富清造(三四)の擧動に不審の點があるので新京署成松刑事が二十八日本人を呼び出し取調べると福岡縣生れ永富清造とは眞赤な嘘で實は本籍福島縣安佐郡綠井村西村勝で西村は昭和九年十一月頃廣島市天神町某測量機械商店に傭はれ中約八百圓を使ひ込み各地をその手で荒し廻り本年始め來

捕繩を持つ怪滿人逮捕

最近新京城内方面を領事館野使用の特別巡捕長なりと稱して徘徊せる者ありとの情報に接した領事館署では極力右怪滿人の所在を捜査中二十八日午後一時頃新市場内劇場で觀劇せる不審の男を發見本署に連行取調べると南關居住陳連擧(二六)で陳は常に腰間に小型拳銃の摸型と捕繩を携帯し特別巡捕を裝ひ各方面を荒してゐたものらしく取調べの結果相當犯罪あるものと見られてゐる

洋行中の楢岡氏けふ來京

かねて洋行中であつた前新京地方事務所長參事楢岡茂氏は二十九日午後五時三十分來京地方事務所關係その他多數出迎へるはず

金子預金部長豫定變更

大藏省預金部長金子隆三氏は三十一日の豫定を變更し、一日午後九時着京する

故東郷元帥記念祭 九時に變更

既報、故東郷元帥一周記念祭典は三十日午前十時から西公園海軍記念碑前で執行される豫定のところ都合により九時からに變更された

故福田上等兵告別式

關東軍自動車隊では三十一日

運動

電業野球部 州外大會に出場

全滿球界から獨立を認められた電業野球チームは來る二日から撫順で擧行される州外野球大會に出場することになつたので同チームは晴の出場を前にし二十九日正午四平街に遠征一戰を交へ更に三十日大連で滿俱と戰ひ大會に臨むことになつた、州滿を前にし杉谷主將は語る

各チームの御援助を得て晴の大會に出場されることになりました本大會の勝敗は別として全滿から電業チームが認められることが何より結構です野球設立第一回の大會出場ですから一生懸命に奮戰します

新京署大勝 對郵便局庭球

新京署庭球部では二十八日午後四時から同署コートで新京郵便局チームと對戰した新京郵便局の奮戰空しく新京署三勇退、不戰一勝組をのこし堂々大勝した、なほ三十日午後四時から滿鐵新京醫院コートで病院チームと對戰することになつた

新郵局		新警
梶原 ×	(勇退)	○○張鄭
和田 ○○	
米田 ×	(勇退)	○○伊藤
渡邊 ×		田中
山下 ×		×高野
市木 ×		鈴木
鈴木 ×		×山下
杉村 ×		得井
吉田 (勇退) ○○		×○中村
森谷		牧田
梶原 × (勇退) ○○		原田
宇佐見		西山
山下 ○×(不戰勝)		平井
市木		三ノ九
吉田 ×	
森谷	

滿鐵運動會に市中團体を招待

一日午前八時から花々しく擧行される滿鐵大運動會は目下各部で準備中である、當日は滿鐵社員の外市中團体を招待し八百メートルリレーを擧行する事になつた、出場チームは左の五チームであるなほ八百メートルは午後二時である

一、郵便局チーム 主將黒瀬 選手黒瀬、森下、細野、佐藤、片山

一、昌和洋行チーム 主將山本 選手山本、太田、西田、渡邊、井上、鄭

一、電業公司チーム 主將池田 選手池田、兒玉、高田、脇園、鳥瀉

一、中銀チームA組 主將篠田 選手篠田、安久、岡田、勝山、植田 B組主將篠田 選手篠山、増田、武山、永富、渡邊

國士館劍道部 卅一日來京

鮮滿武者修業中の國士館劍道部犬島範士、小野教士以下一行三十名は三十一日午前六時來京し午後四時から商業學校道場で武德會新京支所、新京體育聯盟主催本社後援の下に市内各團体聯合軍と一戰を交へることに決定したので新京側各役員は二十八日午後四時地方事務所會議室で打合せ會を開き出場選手を決定した、出場者は滿鐵八名、憲兵隊三名新京署六名電業公司三名、中央銀行五名、大同學院十名市中三名、中央警察學校一名である

全滿朝鮮人民會
愈よあすから開く
提出議案實に六十一

第七回全滿朝鮮人民會聯合會定期總會は三十日から五日間にわたつて新京記念公會堂で開催される、本總會は百三十の全滿各地分會代表が一堂に會し在滿朝鮮人問題に關する六十一に上る緊急議案を審議するものでその結果は在滿朝鮮同胞生活向上に資するものと期待されてゐる

滿鐵社員聯合會 あす役員會

新京滿鐵社員聯合會では三十日午後二時から滿鐵消費組合食堂で役員會を開き左記事項を附議する

一、第十三回評議員會議情況報告
二、聯合會旗及分會旗作成の件
三、銀紙運動に關する件
四、その他

苦力小屋出火

二十九日午前八時頃新京安達街番地不詳大倉組苦力小屋より出火滿鐵消防隊、滿洲國側消防隊出動鎭火につとめたが水利悪く苦力小屋十一棟を燒いて八時五十分頃鎭火した損害約一千圓の見込である原因は煙草の吸殻かららしい

停電さけぎ 吉野町夜店異變

二十八日はあの通り俄かに暑氣さへおぼへるやうな夏らしくなつたので日が暮れると市民は先を爭ふやうに街に押出し到るところ非常な賑ひであつたがその中でも殊に雜沓を極めてゐた、吉野町一丁目の軒燈、街燈、露店の臨時燈まで一齊に消へたので眞の暗闇突き當つたり、足を踏んだり大騷ぎであつた

帝國美術院 廓正されん

【東京國通】文部省では各派の鬪爭を暴露して種々非難がある帝國美術院の改革強化をなすに決定して改正案を廿八日の閣議に附議決定し即日公布正木院長は勇退する事になる模樣である

御家庭へ注意
市内一部今夜斷水

制水辨修繕の爲三十日午前零時から三時まで和泉町二丁目、露月町二丁目、羽衣町一、二丁目、中央通(蓬萊町―露月町)三笠町一丁目、吉野町一丁目、東一條通(富士町―吉野町)では斷水される

店頭裝飾競技會
一等は寶山洋行
嚴選の結果けふ發表

第五回新京店頭裝飾競技大會入賞者は二十九日左の如く發表された

一等 二、六〇六? 寶山洋行
二等一席 二、五〇八 篠田商店
二等二席 二、四四四 柳出商店
三等一席 二、三七八 十文字屋
同 二同 二、三三五 平本洋行
同 三同 二、三三七 中谷時計店
四等一席 二、三〇〇 商業學校
同 二同 (A) (柳屋)
同 三同 二、三二二 公和利
同 四同 二、二九〇 森履物店
同 五同 二、二八四 廣春洋行
選外佳作 一 二、二七九 赤木洋行
二 二、二五五 西村洋行
三 二、二四六 泰發號
四 二、二四四 岩間商會
五 二、二四二 柳屋商店
(三) 秋林洋行
六 二、二三三 源昌號
七 二、二二五 森洋行
八 二、〇八八 西山萬年筆店
進歩賞 九 二、〇八八 岩室商店
十 二、〇〇六 日乃出
十一 二、二四六 泰發號
十二 二、二二二 源昌號

第三、四ホーム 發着列車

既報、新京驛では第三、第四ホームの新設工事に着手したが第一、第二、第三、第四各ホームには大体左の如き列車が發着する豫定である

△第一ホーム 京圖線發着及び直通本線
△第二ホーム 北滿線到着上り通京直通本線、及び通京州發本線
△第三ホーム 北滿出發本線及び通京到着下り北滿直通本線
△第四ホーム 京大發着本線及び豫備線

日本橋に行倒れ

二十八日午後十時頃市内日本橋通五十六番地船越金物店附近に行倒れあるを通行人が發見屆出により新京署より係官現場に急行取調べると身元一切不詳一見二十五六歳の男で人相着衣腕にあるモルヒネ注射のあと等から推して朝鮮人らしく取敢えず死体は衞生隊に引渡した

鐵路愛護少年隊結成
日本語と軍事教育

鐵路總局では鐵道愛護思想の強化と鐵道沿線並に背後地帶産業文化開發の目的を以つて沿線愛護村の子弟をして少年隊を組織せしめ强固なる日滿融和地帶の構成分子たらしむべく昨年十月以來各機關と協力し之が組織準備中のところこの五月中完全に全沿線少年隊の結成を見るに至つた右少年隊は十一歳以上二十歳までの愛護村子弟で組織されこれを青少二組に分ち之等少年隊員には日本語及び戰闘、斥候その他各種軍事教育を施して鐵道の匪害を救はしめ之が教育には主要驛路警巡長之に任じてゐるが隊員中成績優良なる者は國鐵從業員として採用する方針である

街の日記

西廣場校 評議員改選

西廣場小學校父兄會では二十九日午前十一時から同校講堂で定期總會を開催、昭和九年度決算報告の後左の諸氏が評議員に推薦された

▲塚本良禎▲石崎廣次郎▲佐藤精一▲出島定一▲堀三之助▲千葉修一▲藤井完次▲稻川利一▲山口義人▲青木哲兒▲高橋仁一▲清水孫秉▲廣瀨圭造▲山口正敏▲河部此譽▲齋藤善夫▲山口寅重▲白井康▲谷古宇僖輔▲北堀誠▲荒井靜雄▲澁谷彌五郎▲鹿野八千代▲五味武太郎▲小松兼松▲早川武夫▲岩間甲斐之助▲鑑津一二三▲大山龜藏▲大石儀三郎▲大石榮▲丹羽一▲稻葉賢一▲鯉沼兵士郎▲大迫元光▲越生虎之助▲佐々木省三▲青木信一▲御厨信市▲甲斐田定道▲鈴木嚴▲辻松太郎▲大隅勘次郎

浪曲の雲井式部 劇の中村薫

來月一日から新京公會堂で日滿興行部が劇界の麒麟兒中村薫、女流浪界の覇王雲井式部孃を聘し、時代が生んだ浪曲と劇の交響樂、つまり芝居と浪花節の連鎖を聽かせ觀せる事となつた、在來の所謂浪花節芝居とは違つた趣きのあるもの、上演プログラムは時代劇仇討二重奏、人情話懷かしき故郷、雲井式部口演南部坂雪の別れ、浪曲紀文大盡その他毎夜藝題を替へて上演するさうである

おめでた

新京神社で神前結婚式をあげるお芽出度一組―本籍鹿兒島縣新京水仙町二丁目幸五郎長男前田重雄氏(三八)は本籍長崎縣市内三笠町三丁目六番地戸主岩雄妹河浪さくの孃(三一)は二十九日午後三時より新京神社で結婚式を擧げる

商議聯合會招宴

反消運動も芽出度く解消されたので滿洲商工會議所聯合會では調停者を中心に關係方面の代表者數十名を招待して二十八日晩宴を張つたが定刻より遲れること約一時間にして八時開宴し石崎會長の挨拶について川村總領事の謝辭あり同十時ごろ散會した

朝鮮人民會事務所移轉

新京朝鮮人民會は三十日より同會事務所を新京東四馬路第三十五號(電二二三一)へ移轉することとなつた

けふの鈔相場

國幣對金票 [illegible]
鈔票對金票 [illegible]
國幣對鈔票 [illegible]
現大洋對鈔票 [illegible]

六月上旬 錦繪展開催

在新京古美術蒐集家連によつて六月上旬頃滿鐵新京圖書館に於て錦繪展覽會を催すべく準備中であるが出品は廣重を始め秘藏の錦繪約三百餘點に上るべく此種展覽會は新京では始めてのことゝて美術愛好家間に絶大の人氣を呼び開會が期待されてゐる

民會正副會長の下馬評

民會々長、副會長の互選は二十九日午後一時から行はれるが目下の所會長には第二區選出の滿洲國中央銀行庶務科長清水豐太部氏の呼び聲が高く殆ど全員一致で清水氏を推すものとみられてゐるが同氏は激務を理由に固く辭退する模樣であるが各方面から要望ある以上氏としても承認せざるを得ないであらう副會長に品川現會長の女房役として、なほ一昨年度の會長として附屬地外における地方自治行政に盡瘁する處多かつた現副會長田中壽平氏が最適任者として選ばれる模樣である

醫學界の權威連 續々新京へ

二十五、六兩日大連で開催された全滿醫學會に來賓として列席した日本醫師會長慶大北島博士、京大内科松尾博士、九大外科後藤博士その他の一行は二十八日午後五時三十分來京した、各方面を視察し二十九日夜大陸春に於ける呂民政部大臣の招宴に臨むはずであるなほ京都府立醫大角田博士その他は二十七日來京した

仙人掌

酒場安兵衛のフミちやん、つひ先達ごろから姿を消した、といつて無斷家出じやない▲安兵衛黨、フミちやん黨にとつては青天のヘキレキ▲さては愈よおめでたかな?と八方探査の網を擴げた結果はヤレ安心▲實姉の嫁ぎ先ハルビンの團欒の家庭にあつて折角家庭の人たるの勉強最中、▲…そう早まりなさんなまだ相手が決つたわけじやないあのやさしさにもう一段花嫁學を學んで磨きをかけ將來の夫に見えさせやうと安兵衛夫妻の心やりこの幸運をひきあてる男は果して誰……?

―視察團洪水― 漸く落潮

五月になつて續々押し寄せた滿洲視察團は五月中旬が絶頂で下旬になつて漸く下火になつた今週の來京視察團は左の様な團体である

▲三十日 佐世保商業學校第四學年九十名、豐島師範學生七十八名、名古屋中京商業學生三十名、德山商業學生七十三名

▲三十一日 福岡縣嘉穗郡町村長團二十一名、國士館專門學校劍道課生二十九名、岩手縣々會議員十五名

記事取消

首警人秘發第四二七號
康德二年五月二十九日
首都警察廳
新京日日新聞社長殿

新聞記事取消要求ノ件

五月二十四日附(夕刊)新京日日新聞第四四二四號ニ「燕春茶園テ日系官吏二名收容連累者續々摘發カ」ト題シ當廳司法科鑑識股長新市街憲兵分隊ニ收容セラレタル旨掲載セラレタル處右ノ如キ事實全然無之候ニ付本人ノ名譽ノ爲至急御取消相成度此段要求候也

天氣と氣温

明日の天氣 西の風晴後曇
日の出 午前四時〇〇分
日の入 午後七時十二分
月の出 午前二時六分
月の入 午後五時十分
けふの氣温 最高 廿二度一 最低 一〇度五

新撰爆笑隊（禁上映上演）

辰野九紫作　永田八浦關英太朗畫

現代篇　避暑の悩み（五）　九八

黒田老人は馬鹿らしくて仕方がないのだが、愚息愚娘は無論のこと、老妻までも面白がつてゐるのだから手がつけられぬ。

「お爺さまで思はぬ耳學問を致しました、家にばつかり引込んでゐると何も彼も時代遅れになりますわ。これで一つ、トーキーとかいふものを見れば、私も脇坂さんのやうにケンタン的になる次第だね。」

「いやんなるわ、お母さん——尖端的ッてのはお兄さんみたいな大食漢よ。脇坂さんなら尖端的だわね。」

「はははは、こいつは一本參りましたね。——奥さん、そのトーキーでは面白い尖端的な唄がありますよ。ハテナ、レコードはなかつたかしら……え、面倒臭い、探すよか唄つた方が早いや僕小さい聲で演りませう。……」

見てもわからぬ舶來トーキー
わかる顔して見辛さ
なまじ西洋映畫の手前
隣りの外人ちよいと眞似て
お茶を濁したにが笑ひ
オヤ、尖端的だわね
オヤ、尖端的だわね

「はッはッは、こりや痛快ぢやその唄なら俺も共鳴する。」

黒田老が初めて一同の仲間入をして來たので、脇坂はこの機が潮時と肝腎の用向を切り出した。——宏策第一〇〇號件の二三日休暇を貰ひたいこと、これは異議なしだが、次の蓄音器附屬品一號拔當の借款申入れは正に問題である。

「ふむ、若い者の若い連中はそんなにまでしても出掛けたいかね。」

「僕は別に行きたくはありませんが何しろ、綾子が猛烈なんです」

「少しは亭主の威嚴を見せんと……になる。現に俺の家内がこれで若い時は仲々勝氣の强い女でね」

「まア、あんなこと……。」

「いや、眞實だ。質素な田舍で水を汲む手桶の鐵箍を、わざわざ眞鍮に取替たのは此女が元祖だつた。」

「ほほほ、つまらないことを記憶しておいでですこと……」

老女萬更否定しない點から考へると、昔は相當新しかつたのだらう。然らば此方を先きに口説き落すのが成功の近道と、脇坂は矛を彼女に向け直した。

「奥さん、實は自宅の綾子も今が大切な時なんです。實は少し異狀を呈してゐるさうなので……」

「え、異狀？　神經ですか。」

「いゝえ、それが、その目出度き異狀らしいんです。」

「おや、まア……それはお目出度い。疾つくにお出來にならなければ嘘だなんて、主人とも時折お噂はしてゐたんですよ。」

この出鱈目は案外功を奏したやうだ。老人までも乘つて來た。

「ほほう、矢張君等にも出來るかね。」

あなた、何を仰しやるんです——お大切になさいませ。最初が肝腎ですよ。」

「えゝ、有難う御座います。それと暑いので昨今細君がいらいらするらしいんで、何處か靜かな温泉にでもやりたいと思ひますので……決して贅澤な眞似をするのではありません。」

「左樣か、それなら左樣と初めにいつて呉れんと、また例の浪費かと思ふよ。こりや立派な人道問題ぢやテ、如何しよう」人のいゝ老夫婦は彼を前に置いて、暫く眼で相談し合つてゐたが遂に衛蓄貯金をお預りしてある譯は、夏休みの無聊に苦しむ子供達のいゝ相手として自由に蓄音器を掛て研究へないといふ條件で、國寄が苦し……それに輿太を飛ばした脇坂の一擲、實に的を射ぬいたのであつた。

ラヂオ

三十日（木）新京

（午前之部）

六、〇〇 建國體操（滿語）
六、一五 ラヂオ體操（大連）
引續き 入港船の御知らせ（大連）
六、三〇 中等滿語講座（大連）講師 秩父固太郎
七、〇〇 中等日語講座（奉天）講師 近藤喜助
七、二二 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 料理獻立
一〇、二〇 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、〇一 經濟市況（東京及大連）
一一、四〇 ニュース（東京）

（午後之部）

〇、〇一 經濟市況（大連、引續新京）
〇、二〇 娘々祭實況＝吉林北山娘々廟より中繼＝
二、〇〇 經濟市況（大連）
引續き 日用品値段（滿語）
二、二〇 成人講座（滿語）
關於日滿華の協和與大亞細亞主義（第九講）（奉天より）醒時報館社長 張樹森
二、四〇 演藝（レコード）（滿語）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
三、三〇 經濟市況（大連、引續新京）
三、五〇 ニュース（新語）
四、三〇 ニュース（鮮語）
四、四〇 演藝（鮮語）
四、五〇 ニユース（英語）
五、〇〇 子供の時間
童話 柴谷壽子
箏 貞永順子
唄 夜の大工さん（九歳）
一、夜の大工さん
宮城道雄作曲
二、チョコレート 同
三、白兎 同
四、山の上 同
五、蜂 同
六、春の風 同
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 政府公報（滿語）
六、三〇 國民防空講座
「第三講」
對於防空演習之市民心得 王德澤
七、一〇 東明節（京都）
七、三〇 十分間オペラ（東京）
一、港の別れ
柳高橋箒庵作詞
高橋柳舟作曲
荻原正吟
野田秀琴
今日出海作飯田信夫作曲
踊り子マリ子 新田洋子
老水夫 德山璉
三等運轉手 藤山一郎
二、電話娘
作詞 松照博作曲
電話娘 河原喜久惠
安藤東英
七、五五 小唄（東京）
一海漕船 味世亭草紙庵曲 春日社中
二、まゝならぬ
三、ぬれてみたさ
甲 内田英一
乙 下八川圭祐
八、〇五 連續ラヂオ小說（東京）
（放送文藝懸賞當選作）
紫馬行（三）長谷川更生
作 市川小夫
外 音樂擬音等
八、三〇 時報、ニュース（東京）
八、四五 ニュース、經濟市況
引續き 氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 習劇
實蓮燈 戯劇研究社票友
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱）
一、講演 ニコリスキー
歸國せざる者の談話
二、レコード
三、ニュース

內 合唱 ヴォーカルフォーア合唱團 山田道夫
管絃樂 東京ラヂオオーケストラ
指揮 飯田信夫

居住消息

轉居

▲田川正儀氏（福井縣）曙町二丁目六番地ノ四へ
▲植村近平氏（大阪府）平安町一丁目一番地神社々務所
▲菱木榮吉氏（茨城縣）大連から蓬萊町一丁目蓬萊莊三十一號室へ
▲橋川政男氏和泉町から平安町二丁目七番地ノ二へ
▲佐藤正助氏露月町から敷島通り三號十七へ
▲佐藤好里氏淸明街から花園町三丁目三十號ノ二へ

出生

▲淺井一郎氏（日本橋通り四十五番地）五男敏康さん二十一日出生
▲森本壽雄氏（入船町四丁目一番地）長女滿喜子さん十八日出生
▲赤崎精次氏（八島通り十一番地）長女ますみさん九日出生

死亡

▲磯野榮氏（三笠町一丁目二十六番地）二十七日午後五時死亡
▲春日和さん（中央通り十四番地）二十七日午前十一時死亡

木曜 丙午 先勝 除 角宿　五月四日　舊三月廿八日

●一白の人 利に焦れば甘き汁は却て人に吸はれ易き日 壬と癸と丑が吉
●二黑の人 十分と思ひし事も先方より外れ來り易き日 甲と卯と乙が吉
●三碧の人 順風に帆を揚げ大海を渡るが如し大吉の日 庚と辛と丑が吉
●四綠の人 冷靜に事を處せば十分才能を現はし得べし 乙と庚と辛が吉
●五黃の人 報は少くとも隱忍して時の來るを待つべし 甲と卯と乙が吉
●六白の人 種を蒔き置けば他日萬倍の收穫となるべし 乙と丙と庚が吉
●七赤の人 外交に勝利ある日但し焦る時は失敗に終る 甲と乙と丙が吉
●八白の人 進むべき位置に居れど自重せざれば失敗す 乙と丙と辛が吉
●九紫の人 意志堅固なる時は有終の美を受くるに至る 丁と辛と丑が吉

満洲化學工業會社 愈よ世に出る

廿五日株主總會原案可決

特種使命のもとに興業された滿洲化學工業會社は昭和八年五月三十日の設立資本金二千五百萬圓決算期年一回、事業の目的は

（一）硫酸アンモニア其の他各種窒素肥料の製造販賣
（二）各種化學工業品の製造並に販賣
（三）副産物の製造加工並に販賣

前各號に附帶する一切の業務にして重役として斯波忠三郎將軍を社長に右近又雄、深水壽兩常務に依り甘井子に工場建設にかゝり完成中途にして斯波社長の長逝に逢ひ後任社長に高橋是賢子爵就任し本年新春第一回製品を世に出す迄の苦心經營は實に涙ぐましき努力が拂はれてゐる、殊に右近深水兩常務の如き大滿鐵に在つて惠まれたる待遇にあつたに反し滿化建設に當り利益金より賞與を出す規定なるが故に建設時代の二ケ年何等の賞與もなく物質的不自由を物ともせず一意國策的事業の完成に奮闘したる葉隱武士である、今や臨々たる社長の前途を得去る二十五日第三回株主總會を開催會議の目的たる左記議案を附議し何れも原案通り可決した

一、第三期自昭和九年十月一日至昭和十年三月三十一日營業報告書、貸借對照表、財産目錄、損益計算書承認の件
二、利益金處分案承認の件（本期は主製品たる硫酸安母尼亞の生産を見ざりしため利益金僅少に付無配を可決した法定積立金を控除したる殘餘を次期に繰越せり）
三、定款第二條第五條及第六條變更に關する件
四、監査役中村房太郎、堀義雄、山本信夫氏任期滿了に付改選の結果いづれも重任

工場落成式 五月三十日 甘井子で

苦闘二ケ年の工場建設時代を完成し第三期株主總會を開催し工場製産品の豫定コース滿點を示す滿化では是れが前途を祝福し來る五月三十日大連郊外に在る本社工場に於て全從業員歡喜のうちに全滿關係者を招待し盛大なる工場落成式を擧することゝなつた式次左の如し

▲滿洲化學工業工場落成式々次第

一、開會（午前十一時）
二、式辭
三、工事報告
四、祝辭
五、閉會
六、模擬店（正午）

尚當日は工場參觀を許す

フラン貨を脅かす 大量の金流出

＝金本位の牙城搖らぐ＝

【パリ廿七日發國通】相次ぐ大量の金流出と厖大な財政不足に金本位の牙城フラン貨の前途は重大な不安に見舞はれて居るが、平價切下げ乃至金輸出禁止が避けられないとの悲觀的觀測に對立し、廿七日に至り可成り妥協的意見も擡頭するに至つた目下ボンド貨が恐ろしく强調を呈してゐるが思惑筋の買進みに基くところも尠くないから何時ボンド貨强調の現狀が崩れ出すかも知れぬと見るもの、更に爲替市場の情勢に鑑み、フランス銀塊は必ず財政獨裁法案を可決、その結果フラン貨の不安は忽ち解消するに至るだらうとの見解も有力である

對加貿易調整

關稅調査會幹事會

【東京國通】對カナダ貿易是正に關する關稅調査會幹事會は廿八日午後大藏省に第一回會合を開催し小委員會の研究事項たる

一、カナダに反省を促す爲には如何なる商品の輸入を防遏すべきか
二、これが輸入防遏の結果生ずべき内地産業界の影響の程度如何

の二點に就き報告を聽取した結果大體の方針を決定した、而して高率關稅を適用すべきカナダ商品は大體木材、小麥、パルプその他約十種目（印刷用紙、鉛筆は除く）に對して三割乃至五割の關稅引上げを行ふ方針で來る六月四日更に幹事會を續開して最後の腹を決定すると共に通商擁護法發動に伴ふ勅令原案に就き協議することとなつた

清原縣で

高粱一萬石の分配方請願

【奉天國通】清原縣參事官中島弘氏は廿八日同縣地區委員長十七名を引率奉天省公署を訪問、同縣民の窮狀救濟方に就き報告、これ等餓死線上に彷徨する農民救濟が一日も放置し得ざる理由を説明、これが應急救濟策として高粱一萬二千石の分配方を請願し來つた、因みに同縣は人口六萬八千八百を擁し打續く不作と匪害に既に一粒の高粱さへなき現狀で收穫期までの不足額は四萬四千石と謂はれてゐる、仍つて奉天省公署では曩に設立された糧穀調節委員會で協議これが救濟に萬全を期する筈である

擔保金の國幣價格

財政部では二十七日政府に納める保證金、供託金その他の擔保に充用する國債の價格およびこれが買入銷却に充當する日貨國債の國幣換算率を日貨百圓につき國幣九十五圓と決定發表したが今後この換算率は毎月一日に改定公表するはずである

懷德縣方面へ鮮農進出

吉林省懷德縣第八區曲家窩棚方面への鮮農移住は本年二月頃より開始され最近その數約百十餘名に達してゐるが右は金鳳龍氏を代表とする一團で該地方地主と土地借受契約を行ひ地主との間も頗る圓滿なる關係を見せてゐる

商議聯合會の臨時總會

滿洲商工會議所聯合會第二十三回臨時總會は二十八日午前十時から新京商工會議所會議室で開催された出席者は營口、奉天、開原、大連、ハルビン、鐵嶺、遼陽、安東、吉林、撫順、新京等の十一ケ所代表者十四名で先づ石崎會長から滿洲國官吏消費組合問題の經緯および協定完了について報告あり、同問題解決後の善處方に關し協議を重ねた結果、右解決協定の趣旨に基き公正な小賣物價の實現、サービスの改善を計るため既に各地に組織されてゐる小賣業合理化委員會又はこれと同目的の團體を擴大强化して滿洲商工會議所聯合會内に小賣業合理化常任委員會を設置し全滿的聯絡統制の下に機能を發揮することゝなり右常任委員にハルビン、新京奉天、大連の四商工會議所が決定した、なほ午後二時から石崎聯合會長をはじめ加藤ハルビン、瀨之口安東、石田、奉天、古澤大連の各代表は消組問題解決に斡旋の勞をとつた關係方面西尾參謀長、長岡總務廳長、大野關東局總長、谷大使館參事官、馬場憲兵隊長、高橋實業部、星野財政部各總務司長を歷訪し謝意を表するところあつた

淺野 三井 セメント

ソ聯邦と契約調印を了す

【東京國通】北鐵買却代償物資として淺野セメント（三萬噸）並に三井物産（一萬五千噸）は廿八日聯邦通商代表部との間に三萬五千噸のセメント契約の調印を行つた、これで北鐵買却代償物資としてのソ聯邦のセメント購入は合計六萬噸となつた譯である

中國轉口稅撤廢 輸入稅減免

【南京廿八日發國通】中國財政部代辦者談として支那紙の報ずる處に依れば轉口稅の撤廢、輸入稅の減免に關する原案は來る卅一日の立法院大會に於て正式承認され六月一日公布、即日實施を決定した

長春酒

大連に行つて來たのだが、大連が交通甚だ便利になつてゐるのには感心した、それはタクシーが多くなつたのだらう、空車が街中を走つてゐる、そしてそれが市内三十錢なのだ、東京みたいである、それにつけても、新京の市内交通は何とかならないものかと思ふ、バス會社が出來るがバスは二十台位しか殖えないらしい、それでは新京人はまだ救はれない

滿洲國に於ける關稅の話（四）

次に「關稅率の改正」に付て申上げますが關稅率は關稅問題の根幹を爲すものでありまして滿洲國の如き前資本主義乃至は幼稚資本主義時代に在る國家に在つては其の財政上産業上其の他に及す影響極めて重大であると申さねばなりません從て關稅率の制定は其の前提條件として財政、産業等に關する根本的且具体的の方策の樹立を必要とします、其れ故に滿洲國は一方國內産業經濟の進展竝に之に伴ふ輸入貿易の躍進は極めて著しくなるにつけ襲用したる關稅率中甚しく不當又は不合理なものが生じて來て根本的改訂を施す迄に暫行措置として若干の應急修正を必要とするに至つたのであります

第一次暫定改正及第二次暫定は之が爲に實行せられたのでありまして、第一次暫定改正は大同二年七月に於て實施されたもので財政收入に著しき減少を來さざる範圍で

（イ）著しく排外的色彩のありと認むるもの
（ロ）著しく産業保護的色彩ありと認むる稅率で滿洲國に之が保護に該當する産業のなきもの
（ハ）主として生活必需品に高率なる爲阻止の狀態にあるもの
（ニ）財政上許容し得べき限度に於て滿洲國産業資源の開發上切實に必要ありと認むるもの
（ホ）都市建設促進の爲切實に必要ありと認むる建築材料

に付之に改正を行ひ斯くて稅率の引下を行つたもの輸入稅に於て二十八品目、輸出稅に於て六品目であつて稅率の引上を行つたものは葉煙草一品であります

第二次暫定改正は昨年の十一月に行つたので其の改正の方針は

（イ）貨幣價値竝に貿易品價格變動の結果從量、從價兩稅率課稅品間に著しく負擔の懸隔を生じたものに付能ふ限り之を是正を行ふこと
（ロ）稅率高きに失し爲に輸入を阻害し財政關稅の本質に背馳するものに付是正すること
（ハ）滿洲國産業政策上其の開發又は發達を助長するの方針定まりたるものに付之に適應すべく是正すること

等でありまして此の方針に基いて輸入稅關係に於て百十八品目輸出稅關係に於て二十三品目に亘つて改正を加へられたのであります就中（イ）の方針に基いて滿洲國重要輸入品である綿糸布類全般に亘つて稅目稅率の改訂が施されたのは此の改正の主要點であります斯の如く第一次第二次暫定改正を經て滿洲國關稅率は現在に於て大体甚だしき不當又は不合理なものの是正を了したのでありますが消極的受動的乃至技術的是正に過ぎないのでまして其の根本的改正は前に述べました經濟國策の具体確立を待つて行はれるのであります

商況欄（五月廿九日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊　同遠限　紐育銀塊　孟買銀塊　スチール株　アナコンダ株　米英爲替　米日爲替　米支爲替　英日爲替　英支爲替　英米爲替　印日爲替 [illegible]

▲米棉　現物　五月限　七月限　十月限　十二月限　一月限　三月限 [illegible]

▲印棉　ブローチ　オームラ　ベンゴール [illegible]

▲市俄古小麥　五月限　七月限　九月限 [illegible]

▲カルカッタ麻袋　青筋　鐵筋 [illegible]

金銀市況

●上海標金　昨引　本寄　歩 [illegible]

●大連金鈔塲 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替　▲日本向　第一回買賣　第二回買賣　第三回買賣　第四回買賣　▲倫敦向　第一回買賣　第二回買賣　第三回買賣　▲紐育向　第一回買賣　第二回買賣　第三回買賣 [illegible]

▲大連爲替　▲上海向　▲臺灣向 [illegible]

▲阪神日米爲替　第一回買賣 [illegible]

▲阪神日英爲替　第一回買賣 [illegible]

●大連鈔票銀大洋　●奉天國幣金票　●奉天國幣鈔票　●哈爾濱國幣金票　●安東國幣金票　現物　六月十三日限　寄　引　出來高　昨引 [illegible]

株式相場

▲大阪株式（短期）　▲大連株式（短期）　▲奉天株式（短期） [illegible]

商品市況

▲大阪綿糸　▲大阪棉花　▲大阪人絹　▲神戸豆粕 [illegible]

特産市況

●大連大豆　●同豆粕　●同豆油　●同高粱　●哈爾濱大豆　●同小麥 [illegible]

新京取引所市況（五月二十九日前場）

●大豆　現物（一石値段）　定期（混合百斤値段）　●高粱　●鈔票對金票　●國幣對金票　●錢鈔 [illegible]

〔大正九年十二月十四日第三種郵便物認可〕

新京日日新聞

朝刊

夕朝刊共十二頁

本紙定價 一部五錢 一ケ月一圓 廣告料 一行一圓三十錢
發行所 新京日日新聞社 新京東三條通四ノ一 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 永越內之介

取引を禁止された現大洋建の契約

舊貨幣整理辨法の强化！

現大洋對國幣同價

現大洋の流通は舊貨幣整理辨法によつて禁止されてゐるにも拘らず現在尙使用されて居り、滿洲國政府ではこれが、嚴重なる取締りを行つて來たが三十日附をもつて現大洋一圓に付國幣一圓の割合を決定現大洋建契約についても債權者は債務者に對し現大洋をもつて支拂を要求する事を得ずとの左の如き財政部佈告を發した

右に關し財政部では左の如き當局談をなした

現大洋は現行貨幣法では法貨として認められて居らぬ舊貨幣整理辨法第一條でも明かに流通を禁止せられて居る、從て現大洋を以て支拂ふことを定めた場合と雖も現大洋を給付することを强制することは出來ないのは當然である、又現大洋の時價に相當する國幣を以て支拂ふことも純銀二三、九一瓦の價格を國幣一圓と定めた貨幣法の規定から見ても又公益上から見ても妥當でないこの解釋は諸外國に於ける金約款の取扱から見ても當然であると信ずる今回の佈告は最近民間で種々誤解もある樣だから之を一掃する爲に發布した迄である

財政部佈告

政府は建國の肇に於て國內幣制統一の方針を樹て大同元年六月十一日敎令第二十五號を以て貨幣法を制定し同年六月二十七日舊貨幣整理辨法を制定し從來流通したる鑄貨及紙幣は同辨法に依るの外一切其の流通を禁止したり、從て現大洋の流通も同法に因り明に禁止せられたるものなり、然るに今日國內に於ては尙巷間現大洋を以て貸借契約、預金契約等を行ふもの不尠は遺憾とする處なり、かかる行爲は前記舊貨幣整理辨法に反し政府の幣制統一を妨ぐるものなるを以て政府は今後一層嚴重に之が取締を爲す方針なり而して現在存する現大洋建契約に付ても之が支拂は總て國幣を以て爲すべく債權者は債務者に對し現大洋を以て支拂を要求することを得ず而して其の國幣を以て支拂ふ割合は現大洋一圓に付國幣一圓を以てすべし右之を佈告し周知せしむ

財政部大臣　孫其昌

支那に進出する英佛の鐵道政策

我が外務當局深甚に注意

【東京廿九日發國通】英國政府の支援に依る支那鐵道敷設計畫の進展に就き我外務當局は成行きに深甚なる注意を拂つてゐるが、各方面の情報を綜合するに英國政府は、團匪代償金に依つて支那國內發展に資すべく計畫した廣東、漢口間の粵漢鐵道の敷設工程も圓滑に明春早々完成の豫定で一方國民政府は漢口、四川間を結ぶ川漢鐵道敷設を考慮し更に右鐵道を英領ビマルに延長連絡させんとの案を樹てゝゐるが、右の各線建設に當つては國民政府鐵道顧問をしてゐる英人の裏面工作が大いに奏功して居るので、斯る英國資本に依る尨大な新鐵道敷設計畫は既に英支間に取極め成立したと確聞する、以上の如く英國の鐵道政策に依る南支進出工作はフランスに衝擊を與へ、フランスも亦英國政府にハノイ、滇緬線の省內乘入れの權利を要求せんとしてゐるものゝ如くで、支那に勢力範圍を設定し國際管理に導く樣な對支財政援助の形式に發展する虞が多分にあるので、外務當局では我在支出先官憲をして斯る計畫內容に就き情報を蒐めつゝ支那側とも連絡をとつて居るが、若し經濟的援助の範圍を越え政治的色彩ある場合は斷乎たる方針を以て支那は勿論關係國に注意を喚起することゝなつてゐる

きのふ朝の林陸相

南軍司令官と

滿支蒙問題重要懇談

林陸相は二十九日午前八時五十分宿舍ヤマトホテルを出發關東軍司令部に南軍司令を訪問同九時から一時間三十分に亘り司令官室において別人を去け二巨頭額をあはせて重要懇談を遂げたが軍司令官からは（一）在滿部隊の實情並將來に對すを希望（二）治安維持の現況並將來の方針（三）關東軍の對支對蒙、對蘇態度（四）皇帝陛下御訪日後に於ける日滿兩方面の狀況（五）治外法權の撤廢問題（六）產業開發に對する方針並希望等に關し具さに滿洲國の現狀を報告說明するところあり、これに對し陸相からは（一）軍政上より見たる在滿兵備に關する意見（二）滿洲國關係重要問題に對する中央部の態度（三）國內諸問題に就ての實情等の諸問題を說明し十時三十分豫定より三十分遲れて會見を終つた

南嶺戰蹟視察

倉本少佐墓前で揮毫

滯京中の林陸相は廿九日午後一時ホテル出發南嶺に赴き西村部隊、板花部隊を時餘に亘つて觀察した後オープンの自動車を連ねて快晴の空の下新綠も一際映ゆる南嶺一帶の戰跡視察を了へ英靈永久に輝く倉本少佐を始め勇士の墓に參拜したが冥福を祈つて南嶺の英靈に朝夕奉仕してゐる[illegible]ヘツ（五一）さんの請に應じ墓標の側で靜かに「忠魂[illegible]」と揮毫の四文字を揮つた後各部隊の見學を受けつゝ四時ホテルに引揚げた

南嶺部隊視察

林陸相は二十九日午後は專ら南嶺にある我が駐屯部隊の視察を行つたが先づ二時電信隊に至り一時間に亘り軍狀聽取並に實地訓練を視閱、次いで自動車隊に至り視閱の後三時より四時迄の間滿洲事變に際しての南嶺戰跡を視察し四時三十分ヤマトホテルに歸着六時三十分より日本側要人を同ホテルに招待盛宴を張つた

滿ソ交通運輸電信連絡交涉開始

滿洲側代表決定

來月上旬より哈爾賓で開催

滿蘇間交通運輸並に電信連絡に關する交涉開始に關し廿九日午後三時外交部では左の如く發表した

去る三月廿三日東京に於て調印された北鐵讓渡基本協定第十三條に基く滿蘇兩國間の交通及運輸增進方法並に從來北鐵の運用せる電信路と蘇聯電信路連絡等に關係する諸事項に關し來る六月上旬より哈爾賓に於て滿蘇間の交涉を開始することとなり我が政府代表として鐵道に關しては施外交部北滿特派員及森田交通部路政司長、電信に關しては施外交部北滿特派員及藤原交通部郵務司長が夫々任命せらるる筈である 尙鐵道及電信の連絡事項中の大綱は滿洲國政府と蘇聯政府との間に相互平等の原則の下に是を商議協定することとなつてゐる

けふ外蒙代表到着

歡迎準備一切整ふ

【滿洲里國通】外蒙代表一行が愈々到着するだらうと信ぜられる、卅一日も明日に迫つた一行は恐く庫倫ウエルフネから國際列車に便乘して來るものと豫想されてゐる、滿洲國側代表部も外蒙代表一行の會議地到着が切迫したのでこれが歡迎準備萬端を整へて何時彼等が着いてもよい樣に去る十九日から當地隨一の洋式ホテルの二階の客室十一室を買切つて宿に充てゝゐる爲に一般宿泊を一切拒絕してゐる程である、又滿洲國側の隨員は一名の接伴員をホテルに差向け會議期間中一切のサービスをなす手筈も出來てゐる

代表到着は午前九時か

余裕綽々の滿洲側代表

外蒙代表一行の滿洲里到着は愈々卅日午前九時と觀られて居るが、外蒙側に異議なき限り即刻會議に入る筈である、第一回會議は兩國代表隨員の顏合せの程度で、具体的な問題には觸れる事なく、大体に於て技術的商議に終始すべく、愈々本格的な會議に入る

西南政權の對日策變更

【上海國通】廣東來電によれば廣東の實力者陳濟棠氏は來る六月一日を期して救國會其他の在廣東排日團体を全部解散せしむるに決定、其旨內達するところあり、西南政權の對日態度轉向として各方面注目の的となつてゐる

ことゝなつてゐるのは第二日目の會議以後となる模樣であるなほ會議用語は結局蒙古語に落付くであらうと見られてゐる

日露漁業條約改訂に

油橋副領事派遣

【東京國通】外務省では廿八日の閣議で日露漁業條約改訂交涉時日が決定したので歐亞局第一課勤務副領事油橋重遠氏をモスクワに派し交渉せしむるに決定した

暹羅議員團

南大使招待午餐會出席

南大使は卅日午後零時半より官邸に來京中のシヤ羅議員團一行十八名を招待し午餐會を開催したが日本側からは南大使、谷、守屋兩參事官 板垣武官、筒井情報課長、滿洲國側から大橋外交部次長川崎宣化司長等卅八名出席し盛會を極めた、席上南大使より歡迎の辭を述べ之に對し官選議員ブラウワツタナ氏は一行を代表して、感謝の辭を述べ午後二時半宴が終り一同官邸で記念撮影を爲し和氣靄々裡に散會した

尙一行は午後四時半より中銀クラブに於ける協和會主催の滿シヤ座談會に出席した

傍系株の開放は決定的だ

八田副總裁語る

【大連國通】林陸相に隨行し廿八日朝歸連した八田副總裁は語る

北上の車中にて佐藤建設局長から新線建設概要に就て說明、私がそれを補足し宇佐美總局長より鄙有鐵道一般に就て說明したが傍系株の開放は決定的のもので時期の到來を待つのみだ、現地狀勢は上向を辿つてゐるから時期を見計つてやる積りだ

交涉上の不便から新京に總領事館

近くソ聯側より通告せん

【奉天國通】當地某筋への情報に依れば從來ソ聯邦の滿洲國における外交的折衝は在奉天總領事館がその中心を爲してゐたが北鐵讓渡交涉も無事成立し、在北滿ソ聯邦人も續々引揚げつゝある今日、ソ聯邦としてはハルビン總領事館を以てしては新京を中心とする滿洲國との外交々涉上種々不便があり又駐哈ソ聯總領事館との折衝に當つてゐる外交部北滿特派員公署の權限も確定したので、速かに新京にソ聯總領事館を設置する必要を認め、近く滿洲國側に對し右の旨通告するものと觀られる

オリムピック

東京招致運動反對趣意書（中）

國民体育同志會代表　奧勝久

それが若し日本が主催權を獲得した場合どう云ふ事が起つて來るかと云へば先づ日本にオリンピック執行機關としての日本オリンピック委員會が成立します、その委員會は規約により世界オリンピック委員會の統制の下に會務を執行することになります、然も世界オリンピック委員會は國際聯盟の主旨に基きて滿洲國の存在を極力否認しますので從つて日本オリンピック委員會は當然滿洲國を否認しなければならぬことになります、之は避けられない結果であります

吾々同志の者が敢而微力を顧みず蹶起しようとするのは日本として當然遭遇すべきこの矛盾を憂慮するからであります、吾等素より不敏にして帝國の國策を論議する資格はないものでありますけれ共少くとも滿洲に永住して帝國の各機關が滿洲國の獨立の爲には國運を賭してやつて居る事實を日常目の邊り見て居ります爲スポーツ關係の者のみが全く之と相反する行動を敢てする場合吾々として沈默する譯には行かないのであります、如何に國際的平和事業と云へ明らかに國家の方針態度と反對のことを企てる場合之を許容することは出來ないと思ひます、若しこの問題を無視して强いてオリンピックを日本に招致した場合世界の者をして帝國の一貫不動の態度に對しいさゝかにても疑念を抱かしめる樣なことがあつたらスポーツ關係者は何と云つて國家の各機關に向つて辯明することが出來るか吾々はスポーツに關係あるものとして此點を深く憂慮するのであります

三、アジアに於ける帝國の威信を如何にするか

昨年極東大會の開催に際して滿洲國が參加しようとした時支那は大會規約によつて滿洲國の參加を飽く迄も拒絕しました、大日本體育協會が之に辟易して漫然と出場しようとしました然吾々はその時も之を見兼ねて立つたのであります即ちスポーツの大道は萬邦胥年の要求でありオリンピックは國際政爭の外にある理由を支那に說き若し支那が尙頑張に突張るなら日本として滿洲國を認めない極東大會の存在を許可すべきでない未練なく解體せよと主張したのであります、大日本體協が容易に其結論に到達しないので御承知の通りスポーツ界未曾有の混亂に陷りましたが兎も角も最後に於てマニラに於てヒリツピンを納得せしめ極東大會を破壞し滿洲國を含む東洋大會を結成することに成功しましたので吾々としては滿足して居る次第であります、然らば全く同一のことが世界オリンピックにも適用される筈であると思ひます

極東に於ては日本の國力があるから主張するが世界の前にはそれ以上に明瞭な問題に就ても沈默すると云ふことになつては第一支那の嘲笑を買ふことは當然であるばかりでなく、アジアに於ける日本の威信は地を拂ひはしないかと心配するのであります

偶語

近頃時間の嚴守運動が喧しく叫ばれ地方事務所社會係などを中心に着々と實績をあげてゐるのはうれしい▼が二十八日曜に於ける全滿商議聯合會の招宴に臨んだ偶語子、定刻七時には必ず開けるものと思つてゐたら、これは驚いた八時まえにぞろ〳〵とやつて來る始末▼元來こうした運動は地方事務所や商工會議所がまづ以て先きに立つてやるべきもの、その本家本元がこれではこの運動の前途もまだ〳〵遼遠だ▼こうなつて來ると氣の短い筆者などは一から十まで氣に喰はないことばかりが思ひ浮んで、切角の御招宴も有難迷惑といつたぐあい▼切角の御好意を無にするやうで誠に相濟まぬとは存ずるが、これもわが新京のため、敢て商工機關の代表者たる石崎會頭郷軍聯合會長たる四戶副會頭あたりに此際特に猛省を促す▼きのふ初登廳した吾等の市長韓雲階氏、見たところ貴公子然たるものがあれでなか〳〵の利け者、手腕家として恐らく政府大官中隨一とさへいはれる▼龍江省長時代馬占山問題で東西奔走、多大の功勞あつたこと吾々の記憶に未だ新たなるものがあり、蓋し國都の市長としては拾ひ者といつてよからう▼顏もあれば力もある、それに日本語も極めて巧みなもの、吾々の市民として誠に心强い

人事往來

▲楢岡茂氏（元新京地方事務所長）二十九日午後來京ヤマトホテル投宿

航空往來

▲高居龍三郎氏（京城電話局）二十九日午前ハルビンへ
▲藤市之助氏（榮種商）同チチハルへ
▲群山東郷氏（拳鬪家）同
▲坂本泰通氏（長谷川坂本組員）同ハルビンから
▲池田義氏（神戶會社員）同
▲山內克氏（新京會社員）同日午後大連から
▲桑石武男氏（ハルビン官吏）同ハルビンへ
▲山田小一氏（ハルビン）同ハルビンから
▲弓場當太郎氏（奉天）同
▲丸田久幸氏（航空會社員）同チチハルから

社説

満洲育ちの女性の問題 世俗的観察には誤謬がある

一

このやうな問題を、これまで何處の新聞が社説で取り上げたかを筆者は知らない。しかし、これは現存する問題であり、われらの日常生活に於いてつねに話材となる問題である。こゝに一應の、社會的な、また歴史的な諸事情と關聯せしめての考察を試みることは無意義ではないであらう。

二

もはや常識の如くになつてゐる所の、「滿洲育ちの娘」に對する批判は、彼女らは一般に甚だガサツであり、勤勞を厭ひ、嫁に貰ふのに適しないといふ考へ方である。われらは、この「批判」そのものが更に批判さるべきであることを信ずるのであるが、それにしても、このやうな見方が一面當つてゐることはこれを肯定しないわけには行かないとして、現實的に彼女らが結婚難にあへいでゐるといふのは、外の理由もあるのだが、右のやうな「缺陷」もその原因になつてゐると言はねばならぬ。ここに斷つて置くが、筆者は男性であり、十五歳の時に内地から長春に來たものである。それから十五年の歳月が經つてゐる。この經歴はこの問題を論ずるのに先づ資格あるものであると思ふ。

三

さきの、滿洲娘に對する一般的批判の批判から始めやう。人はそれを「缺陷」として語るのであるが、筆者は反對である。むしろ、これこそが優れた點であり、良い性格であるとさへ言ひたい。それは、滿洲といふ土地が、社會が育てた氣質であり、技能であり滿洲生活に最も適したものなのだ。それを兎も角難癖をつけるのは、その方が古い、間違つてゐると言つていい。滿洲に、内地的、内地人的物の考へ方は一切に通用するといふわけには行かないのであるそれが出來るやうに考へてゐるのは、滿洲をいはゆる舊時代の植民地視してゐるものである。たしかに、經濟史的に滿洲は日本の植民地であつた（移民といふ如き意味ではない、經濟的な意味だ）しかし滿洲國創建後、明確にこの關係は止揚されたのだ。

四

だが、筆者はもとより無條件に滿洲育ちの女性諸君を禮讃するものではない。諸君は諸君の長所を持つとゝもに、また足りない點をも持つてゐる、それは滿洲に於ける日本人の生活が大多數は中産サラリーマン、乃至は勞働貴族のそれであつたといふ事實に基因する。だが、情勢は變つたのだ。諸君はよく考へて、今後に處すべきである。諸君は諸君の持つ美點をますます伸ばすとゝもに、攝取すべきものを惜しみなく攝取すべきである。

ソ聯相も變らず 國境の陣地構築
今春來歐露から續々兵輸送

最近某所に達した情報によればボクラニチナヤ方面におけるソ聯領東部國境附近の赤軍は旺んに機關銃等の野戰陣地を構築中で又一時中止してゐた鐵條網の構築も最近に至り又復構築を開始し着々戰備を整へてゐる模樣である、一部には北鐵接收後ソ聯極東軍は減少したと傳へられてゐるが實際はこれに反し今春以來歐露から歩、砲、戰車隊等の輸送がつゞけられ減少どころか益々增援しつゝある模樣である

蒋介石 貴州軍を掌中に

元貴州省政府主席王家烈の一族は老人子供に至るまで全部監禁同樣の取扱ひを受け王家一門の財産數千萬圓も沒收されて蒋は王一門に對して張作霖一族に對すると同樣手段で王一門の元貴州軍を自己の掌中に收めつゝある

全滿朝鮮人民會 六十一提出議案

三十日から開催される第七回全滿朝鮮人民會聯合會定期總會の提出議案は左の如く六十一議案にのぼり、在滿朝鮮人の教育問題、土地商租權問題國籍問題等各方面にわたつてゐる

▲一昭和九年度追加更正豫算事後承認の件 聯合會本部提出
▲二昭和九年度歳入歳出決算報告の件 聯合會本部提出
▲三昭和十年度歳入歳出豫算の件 聯合會本部提出
▲四就籍事務講習會開催の件 奉天、安東、臨江、哈爾賓、陶頼昭、遼陽、開原各民會提出
▲五滿鐵附屬地外所在朝鮮人普通學校を在外指定學校に指定する道を開かれたき件 奉天、鄭家屯各民會提出
▲六在滿朝鮮人初等教育方針統一に關する件 奉天、通化、琿春、新安鎭、寧安、牡丹江、木蘭、吉林、撫順各民會提出
▲七康德元年六月廿九日民政部令第六號土木工事取締規則及康德二年四月十九日實業部訓令第一一三號の施行期日延期に關する件 奉天居留民會提出
▲八社會教化及農村更生運動に關する件 奉天、琿春、興京、開原、木蘭、小綏芬各民會提出
▲九日滿小爲替交換局增設と同時に日滿小爲替交換局に日鮮滿語に通ずる事務員配置の件 奉天居留民會提出
▲十匪賊討伐及治安維持に關する件 奉天、延壽、敦化、臨江、洮南、撫松、通化、琿春、阿城、五常、海北鎭、東京城、吉林、寛甸、鄭家屯各民會提出
▲十一治外法權撤廢準備として鮮系官吏を相當數採用して在滿鮮人の不安を除去せられたき件 奉天、臨江、洮南、東興、陶頼昭、阿城、新安鎭、寧安、哈爾賓、敦化、遼陽、開原、蛟河、撫順、本溪湖、鞍山、新京、寛甸、輯安、通遼各民會提出
▲十二金融會融通資金增額要望の件 哈爾賓、洮南、五常、北安鎭、興京、海拉爾、東京城、東興、琿春、鞍山、木蘭、海北鎭、牡丹江、臨江、一面坡、掏鹿、穆稜、鄭家屯各民會提出
▲十三醫療機關設置に關する件 陶頼昭、一面坡、撫順、延壽、梨樹鎭、海林、鄭家屯各民會提出
▲十四初等教育補助金增額に關する件 一面坡、梨樹鎭、興京、阿城、牡丹江、公主嶺、小綏芬、各民會提出
▲十五全滿朝鮮人普通學校教員講習會及教員鑒武所設置の件 相仁、延壽、寧安各民會提出
▲十六大使館内朝鮮人事務官設置要望の件 新京朝鮮人民會提出
▲十七滿洲國縣公署及滿鐵地方事務所に對し朝鮮人に關する事件に付連絡方の件 營口朝鮮人民會提出
▲十八自由移民の救濟及統制策講究の件 營口、本溪湖、東興、[illegible]遼各民會提出
▲十九新設移民會社には昭和十年度後渡滿の自由移民を收容されたき件 營口朝鮮人民會提出
▲二十農業指導員派遣に關する件 興京、海龍、海林、鄭家屯、各民會提出
▲二十一鮮農に對する小作權を確保せられたき件 開原、撫順、木蘭、綏化、陶頼昭、各民會提出
▲二十二農事輔導委員會の輔導機構に關する件 鐵嶺、開原、撫順、掏鹿各民會提出
▲二十三民會に紛爭の調停權を付與し之に補强工作として左の權限を講ぜられたき件 公主嶺、臨江各民會提出
▲二十四農務楔設置方の件 撫松、公主嶺各民會提出
▲二十五水道用地に對する法規制定の件 寧安、北安鎭、海倫、各民會提出
▲二十六集家法實施に關する件 興京、撫松、各民會提出
▲二十七日滿人間（鮮人も含む）には土地賣買を許し所有權を認められ度き件 吉林朝鮮人民會提出
▲二十八在滿朝鮮人國籍問題に關する件 吉林朝鮮人民會提出
▲二十九朝鮮人の多數居留する都市の民會内に職業紹介部を設置の件 哈爾賓海拉爾各民會提出
▲三十救恤機關を常設の件 阿城、撫松、各民會提出
▲三十一全滿朝鮮人民會賦課金徵收條令を大使館令を以て發布する樣當局に交涉の件 牡丹江、公主嶺、撫順、開原、各民會提出
▲三十二各民會との間に連絡を計りたき件 臨江朝鮮人民會提出
▲三十三全滿朝鮮人民會に一定の會旗マーク調製に關する件 牡丹江、穆稜、各民會提出
▲三十四未實行議案實行促進の件 營口、北安鎭、牡丹江、延壽、海龍、陶頼昭、梨樹鎭、五常、鄭家屯、各民會提出
▲三十五在滿朝鮮同胞としての國防飛行機獻納要望の件 新京朝鮮人民會提出
▲三十六朝鮮人民會諸規則の準則を制定し統一を圖られたき件 開原、海林、各民會提出
▲三十七全滿朝鮮人民會に對する政府の補助は當分變更又は減下せざることを要請の件 通化朝鮮人民會提出
▲三十八朝鮮當局者に在滿朝鮮人民會を認識せしむることを要請の件 通化朝鮮人民會提出
▲三十九土地商租契約認可に對し所轄領事館に制限面積（十五町歩）以上に對する認可權附與方請願に關する件 琿春朝鮮人民會提出
▲四十内鮮人合併の居留民會に對する朝鮮總督府より補助金下附に關する件 錦州居留民會提出
▲四十一商租權取得の簡易を計る爲め當局へ請願の件 蛟河朝鮮人民會提出
▲四十二滿人從來の食糧たる麥粉の外地の輸入は之れを制限し滿洲國内の產米を以て其の主要食糧に充てしめんことを要請の件 通化朝鮮人民會提出
▲四十三國營鐵道敷設に關する件 興京朝鮮人民會提出
▲四十四種子籾改良普及の件 海林、東興鄭家屯各民會提出
▲四十五全滿朝鮮人の中等實業教育機關必要の件 東興、朝鮮人居留民會提出
▲四十六不正業者の轉業策を講ぜられ度き件 蛟河、穆稜各民會提出
▲四十七朝鮮人巡捕を巡査に昇格せしめられ度き件 公主嶺朝鮮人民會提出
▲四十八在滿朝鮮人をして中樞院に列せしめられ度き件 公主嶺朝鮮人民會提出
▲四十九各地共通せる會費賦課基準制定の件 撫順朝鮮人民會提出
▲五十地稅減免の件 小綏芬朝鮮人民會提出
▲五十一長期居住方法を講ぜられたき件 綏化朝鮮人民會提出
▲五十二滿洲國人大地主交涉方に關する件 綏化朝鮮人民會提出
▲五十三土地所有權還附の件 小綏芬朝鮮人民會提出
▲五十四水稅撤廢に關する件 本溪湖朝鮮人民會提出
▲五十五在滿鮮人の滿洲國人に對する優越感を制するの件
▲五十六本聯合會を常設機關として新京に移轉すると同時に聯合會支會を各省に設置するの件 蛟河朝鮮人民會提出
▲五十七民會行政例規集編纂に關する件 北安鎭、佳木斯各民會提出
▲五十八民會聯合會報編輯に對する要望の件 綏化、佳木斯各民會提出
▲五十九民會事務に功勞顯著なる滿洲國官吏に本聯合會より感謝表彰狀送呈の件 穆稜朝鮮人民會提出
▲六十民會と民會との間事務閱覽に關する件 佳木斯朝鮮人民會提出
▲六十一各民會基本財產基礎を確保すべき土地を滿洲國政府より安價或は無償として拂下方斡旋の件 佳木斯朝鮮人民會提出

新京特別市長 韓雲楷氏就任

新京特別市長韓雲楷氏は二十九日午前九時より前市長との事務引繼ぎを終り同十一時より吏員一同に挨拶するところあつた（寫眞は市長室におさまつた韓雲楷市長）

伊藤上等兵に部隊長より賞詞

【東京國通】名古屋市出身の伊藤正次上等兵は井上部隊の小銃分隊長として去る四月二日より七日迄の間滿ソ國境附近の匪賊討伐に參加したが、その豪勇果斷而も機敏適切なる行動に依り百五、六十名の匪賊を擊破したのは軍の模範とするに足る、以て部隊長より賞詞を給はつた旨廿五日陸軍省より發表された、即ち伊藤上等兵は四月四日公憲榮匪賊百五、六十名が南下せるを知つて八十一高地附近で分隊を指揮して地の利を占め敵を近距離に引寄せ忽ちにして十數名の匪賊を斃したが其際敵彈の爲左肩頭部に銃創を受けたのも怯まず鮮血に染まり乍ら分隊を指揮して輕機關銃分隊と連絡をとり岩窟に逃げ込んだ匪賊を擊滅した其際匪賊の一人は岩蔭から短銃を以て上等兵を狙擊せんとして居るのを發見し岩窟の中に躍り込み敵の短銃を奪つて之を射殺し以て全軍の士氣を鼓舞して大敵を擊退した

斯くて右肩、頭部に受けた銃創の爲後送される途中車中に部隊長の見舞を受けるや何等の戰功も無くして上官の配慮を煩はしたことを謝する等武人としての面目躍如たるものがあり忠勇無比なる我が軍の中でも模範とするに足ると云ふのである

滿鐵改組の緊切（三）

大連 岡本理治

滿鐵改組問題を紛糾せしめ、軍部の面目を失墜せしめし諸分子を描寫すれば如此もので ある、即ち自由主義者の輕薄、マルクスボーイのダラ幹的我利、日本ジユの手代の暴慢、滿鐵首腦部に存する幇間的面從腹背である、私は同胞が心根低劣に陷り、大乘意識に立ちて、明治大帝の御偉業完成を念となさざるを悲しむものであり、又吉田氏の一言に深き暗示を感ずるものである

▽……△

[illegible]は日本內地にて、此問題に關する勸說の非常に困難なるを感得し、石原莞爾大佐に、如何にせば、陸軍に勸說するに最も有効なるやに就き教を乞ふた、同大佐は教育總監林大將に話せと教へて吳れた、此故に私は昨年一月十九日、教育總監部に林大將を訪ねた、副官出で來り、如何なる用件なるやと訊ねし故、自分は滿鐵改組問題に就き意見の開陳に來たと告げた、副官は其れは時間が長く掛るかと聞きし故、先日本庄侍從武官長に語りし際は、一時余かかりし故其れ位はかゝると想ふと答へた、副官は更に今少し短時間には出來ぬかと問ふた、私は短時間にても出來ぬ事はないが重大問題なる故緩つくり陳べたい、今日若し都合好しからざれば明日にても明後日にても宜敷と述べし所、副官は明日以後は迚も面會出來ぬ二十分位にて話して貰ひたいとのことなりし故、止むを得ず之を承諾し總監室に入り、約三十分に亘りて意見を陳べた、大將は鄭重且つ熱心に傾聽された、教育總監部を辭して數寄屋橋に至れば、號外あり、荒木陸相の辭職を報じ、翌日林大將は陸軍大臣に親任された、越へて數日、元盛京時報の社長中島眞雄翁が揶揄的微笑を以て、岡本君滿鐵改組は中止だぞと謂はれた是は佐藤安之助氏より聽きしものと想はれ、佐藤氏は林陸相と非常に眼近の間柄とのこと故其處にてヒントを得たる結果による爲め、確だと思つた、私は玆に至りへ、アとうなづいた『天國は近づけり』とは私に來りし、インスプレーシヨンであつた、爾後私は大連にて、事態の成行を靜觀した

▽……△

滿鐵改組問題の今日迄の經過は、主として、イデオロギーの爭であり、理論上の論爭と謂ふ色彩が濃厚であつたが、今や現實は滿鐵改組を吃緊切迫せる要求となしてゐる、其理由の第一は滿鐵内部の無政府狀態であり、第二は滿鐵資金繰りの行詰りである、

▽……△

（一）滿鐵内部の無政府狀態

滿鐵内部の規綱の弛緩、今日より甚しきはないと想ふ、重役團は社員を規制する何の力も無く、且つ重役團自身に於て一人一黨にて全體として何等纏りたる方針を決定するを得ず單に其日暮しである、又重役の出張他出頻繁にして事務の澁滯著しい、社員は滿洲事變以來一般に下剋上の風を醞釀し、高級社員や重役に對し誠心よりの敬意を失墜してゐる、比事は滿鐵改組に反對して、社員會の鼻意氣を荒くせしめて以來殊に熾りである、一言にして謂へば滿鐵は現在無統制、不安定、無政府の狀態にある、此風最も甚しきは、經濟調査會である、此處にては主査會議には記錄を取らざる故、主査連は勝手次第の熱を吐き理事や部長には敬語を用ゐず呼捨てなりとのことである、此處は主として、青年同志會員の蟠居する處にて、滿鐵無政府の淵源である、先日も某氏が第一部主査に任命されし所、其任命は副委員長の獨斷に出でし爲め他の主査連が承知せず、遂に第一部主査に任命されし某氏を新京に放逐し、軍部の囑託となし、副委員長の行動に不平なりし某氏は河本委員長に對し經調の委員を辭するとの屆書を提出レフヒと日本へ赴きしとのことにて、流石の河本理事も之には呆れて某氏は滿鐵社員を辭すると言ふのは聞へるが社員は辭せず月給は元の如く貰つて、經調委員は辭するとは如何なる意味合なりやと嘆ぜしとのことである斯る下剋上の振舞をしても、何の咎めも無く某氏は新設されたる某課の課長となつてゐる、斯くの如きは洵に奇怪千萬の事にて洵に常識の外にある、是が業務上に結果して表れざることは決してない、戒心すべきことである、軍部は果斷を以て、斯る風潮を一掃して、滿鐵改組を斷行し、公允を天下に示さざれば臍を噬むも及ばざる憂を將來に遺すものと信ず、從來特務部案に反對せしものは、綜合經營なれば日本內地の資本家が安心して投資し來ることを守り本尊とした、如何に日本の資本家が愚なりをいへども滿鐵が綜合經營により內部の規綱如此紊亂しては其結果想ふて知るべき故、決して、投資し來らざるものと信ず、滿鐵が綜合經營なる故、一ヶ所にて不平ならば同黨比周や學閥其他の力によりて自由に他の部他の課に轉ずるを得る故、如斯忌むべき事態を生ずるのである、是が救匡には須らく、仕事を專門化し、特務部案の原則に遵つて、合理的に統制ある組織となし、資本家に公明正大なる所以を示し以て、資本誘導の圓滑を期すべきである

第三回全新京排球選手權大會

日時 六月十六日（日曜）午前九時より
場所 新京高等女學校コート
備考 （イ）資格 新京在住者男女、民族の如何を問はず（ロ）試合方法 トーナメント（ハ）規則 昭和十年度排球規則による（昭和九年度同上）（ニ）申込 六月十日限り新京日日新聞社又は地方事務所社會係へ

主催 新京日日新聞社
後援 新京體育聯盟

商況欄（五月廿九日後場）

金銀市況

●上海標金 前引 [illegible] 後寄 [illegible] 歩 水曜日 午後 休會

●大連金鈔票 現物 [illegible] 寄 [illegible] 引 [illegible] 出來高 [illegible] 六月三十日限 [illegible] 六月二十八日限 [illegible] 出 來 不 申

●大連鈔票銀大洋 現物 [illegible]

●奉天國幣對金票 現物 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回 賣買 [illegible] 第二回 賣買 水曜日 第三回 賣買 午後休會
▲倫敦向 第一回 賣買 [illegible] 第二回 賣買 休 第三回 賣買 會
▲紐育向 第一回 賣買 [illegible] 第二回 賣買 休 第三回 賣買 會
▲大連爲替 ▲上海向 [illegible] ▲香港向 [illegible]

株式相場

▲大連株式（短期） [illegible]
五品 豆新 鈔新 東新 日産 鐘新 滿鐵 二新 [illegible]

特產市況

●大連大豆 [illegible]
●同 豆粕 [illegible]
●同 豆油 [illegible]
●同 高粱 [illegible]
●哈爾濱大豆 [illegible]

新京取引所市況（五月二十九日後場）

●大豆 [illegible]
●高粱 [illegible]
●鈔票對金票 [illegible]
●國幣對鈔票 [illegible]
手形交換（二十八日） [illegible]

南滿

匪賊掃蕩を期し各縣に無電設備
安東省警務廳の對策成り 警備連絡機構確立す

【安東國通】安東省下は匪賊の巣を構へてゐるに拘らず通信交通機關が不完全で頗る不便を極めてゐる爲警備連絡に敏速を缺くので省警務廳では之が對策に腐心してゐたが取敢へず昨年度豫算に無電機六臺を装備すべく計上した、現在寛甸、安東兩縣をはじめ輯安、臨江、通化には無電があるので外の六縣にそれぞれ配置する筈である

本營業の圖寧線に鮮人從業員採用
總督府に對し派遣方依賴

【奉天國通】目下假營業中圖寧線（二百四十八キロ）は愈々八月一日より總局の手に依り本營業を開始するが右線の朝鮮人從業員採用に就き京城に赴き總督府側と折衝歸奉せる下津總局總務司長は語る

目下國鐵全線の鮮人從業員は約一千名程あるが大部分は哈爾巴嶺、牡丹江以東の線に從事してゐる關係上この度本營業を開始する圖寧線にも鮮人を多く採用した方が何かにつけて便利だと思ひ總督府側に對して鐵路技術經驗ある鮮人二百數十名の派遣方をお願ひして來た樣な譯です

輯安縣で古墳壁畫發見
高麗の貴重な遺跡

【安東國通】二千年前の高麗の貴重な遺跡が安東省輯安縣で續々發見されてゐる、十年前一度東京帝大關野博士が古墳を發見したことがあつたが昨年十二月安東省伊藤視學官赴任以來同地で研究の結果未だかつて見ない廣大な古墳壁畫を發見したもので同地では國寶に指定されるよう申請する筈である

奉天の國立博物館
六月一日開館式

【奉天國通】昨年十二月より陳列を開始した奉天一緯路にある國立博物館は約半歳の時日を費しこの程大體の陳列を終つたので來る六月一日午前十時より在奉日滿各機關代表各方面名士を多數招待、盛大なる開館式を擧行する事となつたが、同館には張作霖、湯玉麟等舊東北軍閥の藏して居た支那古代の名什古器を筆頭に熱河、撫順などより發掘せる銅器、獨木舟、墓誌銘等八十點が陳列され、未陳列の分も加ふれば實に數千點の逸品が藏されて居り、同館の開館は各方面より多大の期待がかけられてゐる

鐵嶺縣の水災に義捐金募集

鐵嶺縣に於いては昨年遼河及び柴河、汎河の洪水が豪雨のため水災を蒙り被害甚大で、農作物は著しく被害或ひは全滅したためこれまで屡々義捐金を募りこれら被災窮民の救濟を行つたが最近に至つて之等貧農の疲弊特に著しく特に縣下第一區第三區は被害最も甚しく調査の結果餓死狀態に置かるゝ者四千名を算せらるゝため、縣公署、協和會辨事處等協議の上、協和會が主体となり義捐金募集をなすことゝなつた

協和會通化辨事處で救濟金募集

協和會通化辨事處に於いて縣下の貧民の調査をなした所、食ふに糧なく着るに衣なき者一萬に近く、これを放置せんか匪賊化、餓死等由々しい問題を惹起するおそれがあるので同處は縣と協力、有力者をすぐつて救濟金を募集する事とし奔走中である

范家屯の非常色

范家屯において川本警察署長提唱の下に結成せられたる國防婦人會范家屯分會發會式は廿四日午後一時より范家屯倶樂部において擧行せられ浦野中尉は南關東司令官の訓辭代讀赤木常盤女史は國防婦人會滿洲本部長の祝辭代讀荒木所長の祝辭あり最後に范家屯神社及忠魂碑に參拜聖壽の萬歲を三唱の上記念撮影をなし散會した、此日天氣晴朗沿線中間區より馳せ參ずる婦人の面上にも非常時日本婦人としての決意を示し當地空前の盛會であつた

東滿

古き傳統の歡び
北山の娘々祭賑ふ 參詣者無慮四十余萬

【吉林國通】吉林省に於ける唯一の廟會であり且古き歷史を有する吉林北山の娘々祭は愈々二十九日開帳三十一日を以て終了の筈であるが毎年善男善女の參詣者は四十萬と謂はれてゐるが今年は特に地方の治安確立と協和會を主体とする各機關總動員の宣傳と鐵路局の臨時列車運轉サービス等により例年以上の大賑ひで文字通り殺人的雜沓を呈してゐる

太くみぢかく世渡りした男
生活苦から匪賊の仲間入り

【吉林支局發】過去三年間に亘り吉林省城を中心として附近一帶の地に於て殺人强奪人質等有らゆる悪事を働いてゐた周太平匪の一幹部が最近省城に入り込んでゐるとの密偵の通報により吉林警務段にては去る二十四日日本憲兵隊指示の下に總動員を行つて檢擧に手を盡くした結果、同日午後三時頃吉林近郊三道嶺子の某氏宅に潛伏中のもの一名を逮捕し嚴重に究問した處、此者は永吉縣七家子廣れの匪首九站車徐運吉（三七）であることが判明した、彼は大同元年七月までは京圖線九站に住居し善良なる一農民であつたが生活が苦しくて途方に暮れて居る折柄、七月中匪首占東洋からの誘いを受けて太く短かく世を渡ることに心が動き廣家屯に於て同志七名と固き誓を結び同月下旬三道嶺子に於て人質四五名を拉致し身代金八百圓をせしめたことに味を占め、八月には虎牛溝にて他匪と合流し四五百名の大部隊となり附近一帶を荒し廻はり居る內、同十月中日滿軍の大討伐を受け致命的の大打擊を蒙り四散の已むなきに至り其後は周太平部下の一幹部として相變らず不逞振りを發揮し、昨年五月頃よりは大膽にも省城に侵入し北關、西關、東關、永吉縣下等の各所に出沒し多數の人質を拉致して平和郷吉林を震駭せしめてゐたもので遠からず極刑に處せられることになつてゐる

熱河省内における宗教の現況（上）

熱河省における宗教は佛教、天主教、基督新教、伊斯蘭教、回教、喇嘛教、道教紅卍字會等で佛教徒が首位を占め天主教、回教、喇嘛教徒の順であるラマ教は蒙古民族に限られたる宗教にして同民族の凋落と共に衰退しつゝある、之に反し天主教は年々千五六百增加してゐる、布教師は熱心に布教に從事してゐるが對象である教徒は文化の程度低く教義の理解に乏しき爲教化するに容易ならざる有樣である、以下熱河省内の天主教、基督新教、喇嘛教、紅卍字會の現況を述べよう

△天主教

天主教熱河省教區は北部四平街中部を赤峰、南部を熱河の三教區に分轄し主教を四平街、赤峰、朝陽の各天主堂總堂に置き之が信者總數四萬尙年々千五六百名の增加を見つゝある

熱河教區には司教の下に大司鐸及宣教師を灤平、豐寧、興隆、承德、寧城、隆化、青龍の各一、平泉の二、凌南三、凌源五、合計十七個所の天主堂に配置してをり尙同地區の外人宣教師は二十六名滿人宣教師は五名である

（一）事業

イ、教育事業

教育事業として學校を經營してをり其の學校數赤峰、熱河兩教區に九十一校生徒數千九百四十三名あり其の中男子學校四十八校（中等學校二、小學校四六）生徒數千百八十八名にして女子學校四十三校、生徒數七百五十五名である

ロ、救濟事業

熱河省內天主教は又救濟事業として他省に見るが如き大規模なる病院、養老院、孤兒院なきも凌源平泉等の天主堂に於ては施藥に從事してをり殊に赤峰教區のホント氏及熱河教區のメリウス氏の二名は元來醫師にして每年之が相當の經費を受け北京天津、上海より藥品を購入し地方の病者の要求に應じてゐる、孤兒は各天主堂にて四、五名の孤兒を收容してゐるに過ぎず省內全部にて五六十名位である

二、經費

熱河省內に於ける天主教會及事業に要する費用は各國發齊會より本部を經て交付され本部は豫算を樹て事業の大小により配當額を決定し最近一ケ月赤峰教區に四萬圓、承德教區に十萬圓位であり外に臨時必要費は豫算を立て司教より支給せられてゐる

學校及滿人經營の教會等の經費不足額等は主として本部より補充して來るも外人宣教師個人よりの補助も大なるものがある元來宣教師は固定給なるものなく日常生活必需品以外何等望むもののなき爲一般に裕福な生活を營んでゐる、滿洲國、中華民國は信者其の他よりの獻金は極く僅少にして殊に熱河省は事變後皆無と言ふも過言ではない、尙承德天主教會堂の修繕及明年度に於て病院學校、運動場建設の爲材料購入等準備中にして將來養老院の建設計畫もあり目下中央部の請規定に付き調査方出張中である

奉天市長事務引繼ぎ

【奉天國通】濱江省長に榮轉の前奉天市長閻傳紱氏は二十八日各方面を歷訪轉任の挨拶を述べるところあつたが同氏は一日王新任市長との間に事務の引繼ぎを爲した後三日奉天發赴任の途に就く豫定

北滿

山河屯、平安間で貨物列車の顚覆を計る

【ハルビン國通】廿七日午後一時十分頃拉濱線第一六七號貨物列車が山河屯、平安間を驀進中前方線路上に木材を重ね列車の顚覆を計らんと計畫せるを發見、直ちに機關手は現狀より引返し事故を未然に免かれることが出來たが調査の結果、線路二本取外ざれてゐる外電柱十二本切斷されて居り匪賊の襲擊計畫であること判明した、これが爲一時列車運行不能となつたが廿八日午前六時半に至り復舊開通した

海軍記念日をトし海友會生る！
吉林在住老海兵の決意を表示

【吉林國通】吉林在住海軍出身者は二十七日日本海海戰記念日をトし海友會を組織した現在會員十八名であるが現下の非常時に處する老海兵の牢固たる決意を示してゐる

郵便物運搬に自動車を使用
琿春郵局の計畫

【琿春國通】琿春郵局では琿春から慶源まで約四里を毎日一回宛馬車を以て郵便物を運搬するので不便極るものがあるが、目下郵局では慶源から琿春まで毎日三回宛往來してゐる咸北自動車會社に交渉中で遠からず自動車を以て毎日二、三回運搬するやうになる模樣である

琿春縣下に金鑛發見

【琿春國通】琿春縣馬適達地方（琿春東方約十里）に約一ケ月前頃相當の金鑛が發見され、目下各地より數千の勞働者雲集琿春よりは日鮮滿商家の進出するあり東興鎭以上の黃金景氣を呈してゐる

滿國騎兵團匪團を擊破
鄂連長戰死

【吉林國通】目下敦化方面掃匪中の滿國軍第〇支隊（劉東波騎兵團）は去る廿五日午前十一時頃馬合西南方約四〇キロの梨樹溝に於て馬參謀匪約八十と交戰約四十分にして匪賊十三を倒し小銃及び彈藥多數を鹵獲して該匪を擊退したが此戰鬪に於て同支隊第二連長騎兵小校　殿元氏外兵一名は名譽の戰死を遂げた

吉林協和會の必死の宣傳

【吉林國通】吉林協和會に於ては北山娘々祭を利用して滿洲國皇帝陛下御訪日展覽會を公開する一方施藥、施療、映畫、講演、ラヂオ等を利用して大童の宣傳を行つてゐる

吉林忠魂碑除幕式擧行

【吉林國通】吉林居留日本人七千名の熱誠凝つた忠魂碑は廿七日午後一時より官民五百名參列の下に吉林神社境內に於て盛大なる除幕式を擧げた

吉林省下匪賊數

【吉林國通】吉林省警務廳調査による五月末現在管下十七縣の匪賊數左の如し

縣	匪賊數
樺甸縣	九二五
敦化縣	一、一一八（內四〇〇は共匪）
磐石縣	八〇八（內三〇〇は共匪）
額穆縣	七九八
舒蘭縣	一、五〇〇
伊通縣	二七三
九台縣	五七
德惠縣	一八〇
農安縣	四四一
長嶺縣	八七
乾安縣	六
懷德縣	二七〇
楡樹縣	三二八
永吉縣	三八三
郭爾羅斯前旗	一四〇
合計	七、八五〇（匪首數五〇）

◇……グレート吉林を飾る……◇
吉林機關庫
◇……近く工事に着手……◇

【吉林支局發】吉林驛附近に新築せらるべき鐵筋コンクリート造り十五線型機關庫工費豫算三十萬圓のものは最初來春工事着手の豫定の處總局に於ける運車の都合上之を繰上げて急築することに變更され近く總局に於て工事入札を行ひ引續き着工することになつた模樣である、猶先般來設計中なりし豫算五萬圓の檢車事務所も近く入札着工することになつてゐるので、現在工事中の大事務所に加ふるに之等の各工事が全部完成した曉にはグレート吉林を飾る大玄關は晴れ晴れしき偉觀を呈することであらう

生後一ケ年間の理想的の育兒法（六）

愛兒の爲にお勸めする六ケ月目の取扱方

六、醫師に託して乳汁の良否を一應診察して貰ふこと

七、一旦雇ひ入れた上は相當の待遇をして、家人同樣の氣持ちになつて貰ふこと

體重男（一貫八百八十五匁）女（一貫七百三十三匁）身長（二尺一寸一分）頭圍（一尺三寸八分）胸圍（一尺三寸八分）他人の顏を識別して見馴れぬ人に逢ふと驚いた表情をする、刺戟があると手でその箇所を掻く

生齒期の注意

發育の早い嬰兒はこの頃に下の前齒が生え初めます、この生齒期には指や玩具等を口に入れるから玩具は常にホーサン水で拭ひ指も清潔にして置かなければなりません

乳瓶と乳首の選び方

乳瓶は中がよく洗へるものを選びます、周圍の溝のないものが洗滌に適してゐます　瓶の中へ硝子管を入れて外にゴム管をつけるのは、その管の掃除が困難だから出來るだけ使用せぬこと、乳首は瓶の口へ直接つけること、裏返しにくき厚いゴム製がよく先へは針で穴を開けます

乳母を選ぶ時の注意

一、生母とほゞ同じ頃に分娩した人を選ぶこと
二、性質が溫和で明るい感じのする人を選ぶ事、あまり感情の鋭敏な人はよくない
三、子供好きな人を選ぶこと
四、健康で、遺傳病、惡性病のない人、且、齒の病やトラホームに罹つたことのない人を選ぶこと
五、血統、素行、年齡及び乳母の良人の品行如何を調査

假痘に就て（下）

滿洲チブスと間違ひ易い　天然痘の初期徴候

醫學博士　吉田秀雄

膿疱は中心がお臍の樣に凹んでだん〳〵黑く色づいて來ますが第十二日目頃から乾燥してカサブタを形造つて、搔くなりカサブタは軈て剝離し始め全部剝離し終るまでには三四週を要します、カサブタが剝げた跡は色素斑點を貽し、此の斑點がとれて了ふには二三ケ月もかゝります、眞痘に罹された人は

醜い痘痕を

貽しますが、假痘は多くの場合、貽さずして全治します

假痘は以上述べました、假痘と違つて、發熱の度高く隨つて全身症狀も極めて强く、然も種痘未濟の乳幼兒を襲ふことが多いので、發病の始めから重篤の感がします、中途で下降した熱が化膿期に再發するのも、到底假痘の比ではありません

天然痘は初期の診斷が非常に難しいのであります

滿洲チブス

發疹チフス、麻疹、三日ハシカ等の發疹と酷似してゐますから、入念に他の症狀と照し合はせ愼重に經過を觀ないと誤る事が多いのです、最近吾外來を訪れた一例に初診當日の症狀（熟型發疹など）滿洲チフスに酷似してゐました爲にその疑ひのもとに診療を續けました處、三日目に解熱してから、發疹は、反對に、多く、然も大きくなり、水泡を生じました、當地に未だ天然痘の出ない時分でしたから愼重に考慮の結果假痘と確診致した、斯樣な次第ですから、麻疹、猩紅熱滿洲チフス等の流行時でかてゝ加へて天然痘が流行し初めた此頃に

細心の注意

を怠らず萬一家庭内に一人でも熱發、發疹した者があつた場合は、直ちに、信賴出來る專門醫を訪れて綿密な診察を受けらるる樣におすすめ致します、尙ほ内地で種痘をすました方にも是非滿洲種の痘苗で新に種痘をする事が必要であります

お酒は慶典

滿洲託兒所の慈善演藝大會

けふから公會堂で

滿洲託兒所の慈善演藝大會は愈よけふ三十日から二日間、毎夜五時より記念公會堂で開催されるが、日滿各界の篤志出演者達を交へて賑やかな舞台を展開するであらうと前人氣仲々旺んである、初日のプログラムは左の通りである、（寫眞は出演者の綺麗どころ

右上より扇六亭小園、同芳香同笑香、桐壺玉葉、同駒葉）

○初日目○

（一）イ、美案　ロ、別姬
（二）打漁家
（三）宇宙風
（四）イ、土彦三ッ　ロ、希望の首途　ハ、やつ子の御使　ニ、金時踊　ホ、あの山この山　ヘ、出船の絕
（五）題未定
（六）イ、赤城子守歌　ロ、五月雨　ハ、吾妻八景
（七）イ、毬と殿樣　ロ、ポン〳〵狸　ハ、朗かな口笛
（八）ニ、唐人お吉　ホ、ポチとカロ
（九）若菜摘
（十）千鳥の曲
（十一）イ、六下り　ロ、三ッ車　ハ、お孃吉三　ニ、歌澤　ヘ、空ほの　ニ、松の綠
（十二）椿の蕾踊
（十三）ふんころがしの歌
（十三）朝霧
（十四）長唄　浦島
（十五）舊劇　阿波の十郞兵衛宅の場

“ピアノの先生はいづみ先生です”

ベートヴェンものの得意な　名ピアニスト　和泉初音女史

…和泉初音女史…

五月二十二日本紙學藝欄に白菊四年生の金井貞子さんの「ピアノ」と題する作文が掲載されたがその中にピアノの先生はいづみ先生です、とてもやさしい先生で、私がよくピアノのおけいこをするので、クリスマスの日にどうわの本二サッとリボンをくださいました云々

とある、この和泉先生とは國務院人事處の和泉德一氏夫人初音女史で、同女史は昭和二年上野音樂學校ピアノ科出身故久野女史並びにコハンスキー氏の愛弟子で曾つては關鑑子、平井美奈子女史、舞踊の藤間靜枝女史等との名コンビとして全音樂ファンをうならせた人、舊姓岡田女史といへば思ひ出す人も多いであらう今は家庭人となつて華やかな樂壇を去つてゐるが、幼い人たちのために教へてゐる、女史の得意とする所は强い明瞭なタッチでベエトオヴェンのものなど特に女史にうつてつけのものである現に新京に在る最もすぐれたピアニストであらう

×　×　×

夏の髮洗ひは

手輕に　度數多く

秋の拔毛にも影響します

夏の髮で大切なのは、手まめに御自身手入れをなさることで、いくら美しく結び上げてもそばへよつて見て汗臭い臭がするやうでは何もなりません、分泌物の多い夏は洗髮も

時期外の

倍くらゐ行ひます、それで洗髮の回數は、普通には一ケ月二回が適度ですが夏は三回、すくない人でも三週間に一度は洗はなければなりません、洗ひ方は比較的あつめのお湯で濯いでキャステレツープかなんかで洗つて微溫湯で濯ぎ、一番後でまた水で濯ぎます、それが若しも一週間に一度ぐらゐ洗髮なさる方でしたら

一回おき

にホンのお湯で濯いだけにしてもよい秋の拔毛の原因の半分は、夏の不手入れから起つてゐます、もし洗へなければすいてスチームタオルで拭いて、さつぱりしたローションをすこしがけます

今日の獻立

〜朝〜△味噌汁＝大根は千六本に切ります、小附けは納豆

〜晝〜△蒟蒻のかか煮＝蒟蒻を小く細く切つてざつと茹で、削鰹節と醬油と砂糖で煮汁のなくなるまで煮含めます、蒟蒻から水分が澤山出ますから水は入れません

〜晩〜△カレーライス＝豚肉は薄い切身にしてフライパンでざつといためておきり、玉葱は小口に切ります馬鈴薯と人參に賽の目に切別にフライパンにバタかヘットを大匙一杯ほど熔して玉葱をいため、カレー粉小匙二杯とメリケン粉大匙二杯を入れて次々といため、水五合ほどでのばしカレーソースを作つて、馬鈴薯と人參と豚肉を入れ、とき〴〵上に浮くあくを掬ひ取つて、弱火でゆつくり煮込みます最後に鹽と胡椒、味の素少々で味を調へ、溫かい御飯にかけます

朗らか小父さん

一問一答　淋疾と其の治療

專門醫家と一般臨床家とが必讀すべき好個の參考資料

問、淋疾は患者の不攝生にもよるが、多くの場合、治療期間は、短かきも數ケ月、長きは數年にわたりその苦痛は肉體的に、精神的に、物質的に、甚だ大である。その輕減策如何？

答、すべての疾病が、其の根源を治療すべきであると同樣に、淋疾も男子にありては、尿道内の淋菌を速かに死滅せしむる事が治療期間を短縮する根本條件であると思ふ。

問、それは勿論であるが、尿道粘膜細胞組織下を蠶食しつゝある淋菌は、從來の内服藥、洗滌、注入、注射藥等にては容易に死滅しない、さりとてブーヂー挿入其他、機械的療法は專門醫すら使用に修練を要し、一般臨床家としては使用に困難であり危險がある。こゝに問題を生ずるのであるが、この解決策ありや、

答、一般臨床家が尿道内の淋菌を根治するために用ふるものは、其の効力の適確なる事、使用法の簡單安全なる事が根本條件である、しかるに從來の藥品、及び療法にては貴問の如く之に該當するものが無いのは遺憾である。

問、其の理由は？

答、たとへば用法簡單の内服藥は、尿意を促がし、尿道内の粘膜表面を一時的には清掃するが粘膜側面を蠶食しつゝある淋菌は、之にては容易に死滅しない。また洗滌、注入等は水溶液のため尿道彈力によつて、直ちに外部へ流出し、尿道内殺菌時間は僅かに數分に過ぎない、故に之等を以て病巢深く蠶食しつゝある淋菌を根治するには、極めて長日月を要するのが理の當然である。其他の各種インチキ療法に對しては言及する必要を認めない。

問、淋菌に對し最も殺菌力强大なるものは何か。

答、銀劑である。從つて淋疾の藥品には銀を主劑とするものが多い。しかし單なる銀劑では粘膜深達性が微弱であつて、細胞組織下の淋菌にまで殺菌作用を及ぼす事は、甚だ至難である。

問、しからば其の銀劑を深達せしむる方法ありや、

答、「銀に色素を化合すべし」とは最新の定說である。

問、では銀と、色素を化合し、之を水溶液として尿道内へ注入塗布すれば理想的であるか。

答、とは云へ、それ以上の方法がある。銀と色素の化合物を粉末とし、之を尿道に挿入すれば、その粉末は尿道彈力のために、却つて尿道粘膜の皺壁にまで平等に分布密着する。そして分布密着した粉末は、其まゝ尿道内にて、徐々に溶解、浸潤しつゝ、銀素の粘膜深達性と兩々相俟つて、數時間にわたり尿道内に於て殺菌作用を發揮し、其の効力を粘膜側面及び病巢深部まで深達させる方法がある。

問、成る程、良い方法である。しかし其の粉末を尿道内に完全に挿入するのは困難ではないか。

答、勿論、粉末其のまゝにては尿道内へ挿入することは到底不可能である。その方法として尿道へ挿入する所の管を作り、其の管中に粉末を詰め、之を尿道へ挿入すれば極めて容易の事である。

問、其の管を尿道へ挿入する方法は？

答、クリーム性の液（リスリンにても可）を先づ尿道内へ入れ、次ぎに、その管にクリームをつけ、尿道内へ挿入すれば極めて何等の不安も手數もなく、前後の時間僅か二、三分にて出來る。

問、貴說の如く銀と色素を化合し、之を粉末とし尿道内へ挿入して數時間、殺菌作用ができ、しかも用法が簡單安全に專門醫ならずとも使用ができるとすれば、實にたゞ〳〵感歎の外ない、しかし實現不可能の事に理想にとゞまり、

答、最近、淋疾治療界に非常なる勢を高めつゝあるウラルゴール（日、英、米、佛、製法專賣特許。友田發賣）とは、この理想を如實に具體化したものであつて、このウラルゴールが創製された事は專門醫及び患者に對して大福音と稱すべきである。

日、英、米、佛、製法專賣特許　ウラルゴールに就て

ウラルゴールは一問一答に示せる如く、銀と色素とを獨特の方法によりて化合し、之を粉末とし、直ちに溶解する所の管中に收めたものである、故に之を尿道に挿入すれば、外管はすぐ溶解し其の粉末は尿道内にて徐々に溶解浸潤しつゝ數時間にわたり殺菌作用を營み、粘膜細胞組織下の淋菌にまで殺菌力を深達す、使用法は簡單にして安全、無刺戟にて副作用なく、携帶にも頗る便利である。且つ内容が粉末なれば、洗滌、注入等の如く淋菌其他の汚物を後部へ移送する危險がない

適應症

ウラルゴールは次の適應症に從ふが最も効果適切にて安全なり。

一、豫防用としては（其の翌日にても可）短管一本を挿入し置くべし。
一、慢性及び再發には最初に短管、次ぎに中管
一、數年にわたる慢性症には短管、中管の次ぎに長管

治療に要する本數＝一日一本或は二本
使用に要する時間＝一本僅か二、三分
殺菌作用持續時間＝三時間より六時間
（實驗者は卽時、之を使用して快心の結果を得られよ。

ウラルゴールの種類と價格

種類	用途	價格
短管三本入	（豫防用、初感染用、少女膣用）クリーム カバー付	〇円七五
同　十本入	（男子慢性及再發試用品）同	二円〇〇
中管十本入	（男子慢性及再發用 女子尿道及膣用）同	二円五〇
長管十本入	（男子慢性固疾用）同	三円〇〇

類似名あり、ウラルゴールの短管、又は中管或は長管と必ず御指定を乞ふ。各地の知名藥店、デパート藥品部にあり。若し品切れの時は直接發賣元へ御注文あれば代金引換其他便宜の方法にて直ちに送附す。（前金註文は送料不要、郵券代用にても可）

東京市日本橋區本町三ノ一
發賣元　友田合資會社
電話日本橋（二八〇）二八一　七四七　（七四八）七四九
振替口座東京一九三八

【實驗各博士の説明書進呈】

附記　ウラルゴールの効力に就て、若し、いさゝかにても疑念を抱くならば、たとへ慢性症と雖も、先づ短管三本入金七十五錢を試みに使用して頂きたい、さすれば其効力を充分認識するであらふ。

學藝

俳句と季と（一）

白田亞浪

時は今、春も闌でありますつい此頃花祭があつたばかりなのに、櫻は早くも八重に名殘りをとどめ、海棠も雨勝ちな空に壓されて散り失せましたが、一寸散歩に出かけましても、柳が靑み、躑躅が咲き藤が綻び、晝は陽炎ひ、夜は朧に、燕が翔り、雲雀が囀きたまたま蝶も舞つて來ます、野川には定めし蛙も唄うてゐることでありませう、またそのあたりの水は温んで苗代が出來てゐることでせう

私が斯うしてマイクロホンの前に立つて居りましても、ほかほかと暖かであり、暮れ方ながら長閑におもはれますそして窓外の楓か櫻かの若葉もカーテン越しに匂つても來さうであります、私は元來寒むがりでありますから、まだ綿入を着て居りますが、明日にも衣更へをして袷にならねばなりますまい、それに、商賣柄とはいへ、デパートといふデパートには五月人形がかかやかに端午の節句を思はせそろそろ春の行くであらうことも感ぜられます

この樣々な自然界の現はれまたこの自然の移り變りに伴ふ人生々活の現はれ、それらを對象として、俳句が作られ俳句か詠ひ上げられてゐるのであります

で、この樣々な現はれ、季節的な種々相のうち、最も廣く親しく知られたもの、即ち普遍化され生活化されたものを撰んでこれを季題といひ、季語と名づけたのでありますそしてこの季題も季語も同じものではありますが、季題といふ言葉は、元來興詠を專らとした昔のしきたり—季物を課題として歌なり發句なりを作ることから來たもので、とかく机上の細工物になる虞れもありますから、これはありのままの名詞通りに、季物の言葉、即ち季語と呼ぶ方が妥當であると思ひます

そこでまた、この季語をそれぞれの性相によりまして、述べました陽炎とか、朧とか暖かとか、長閑とか、行春とかいふものは天象ととなへ、水温む、苗代などは地象の中に、また櫻、柳、躑躅、藤、若葉などはいふまでもなく植物であり、燕や雲雀や蝶や蛙やは動物であります、それから花祭（これは灌佛のこと）綿入、更衣、袷、端午（五月人形）など季節の遷轉に伴ふ人事的な事柄は、これを人象に歛めて居りますが、この人象に屬する季語の、季語としての價値につきましては、人事は季題とすべからず、といふやうな議論もありまして、問題の種となつて居りますが、私は季語の意義よりいたしましても何うしても自然を背景とし、自然と交渉を持つものでなければならないと思つて居ります

なほまた、この季節的な風物に就きましては、從來陰暦によつて定められた季語が相當に澤山あるのであり、太陽暦による今日としては、その間に一と月以上の開きがあるのでありますから、さうした人爲的な限定に囚はれることなく、常にあるがままの自然の現はれのままに、素直に感受すべきでありませう、新年だから、一月だから春だなどと思つたら、お孫さんに笑はれます

日本歴史の側面觀（三）

光岡慈昭

物理學者が「綿一貫と鐵一貫とどちらが重い」と、之れは平凡な問であるけれども思慮の不足な人は「鐵の方が重い」と答へるかもしれぬ亦た問ふ方でもメンタルテストのつもりで、ワザと問ふたかもしれぬ、それでも頭の鈍でないものは「どちらも一貫目だ、同じでないか」とそれでも理論的に机上の空論の樣に感じられるけれども之は心理學實驗でも掌にのせてみて大きい綿よりも小さい鐵の方が重量のある樣に感じる、之れは吾々の知覺の正確さがない故起る一種の錯覺である、地理上でもそうだ、台灣と琉球とどちらが南と尋ねたら恐らく多くの人は、分つたことだ台灣が琉球より南だといふに運ひない、けれども事實は琉球の最南端は、はるかに台中より南だ、眞に日本佛教の眞髓を見ず直に皮相の見にとらはれる奴輩の多いのには近代世相に驚く、佛教が日本に傳つて欽明天皇より 今上陛下まで九十七帝の中受戒落飾遊ばした天皇は三十六帝、皇妃七十四方、皇子二百三十三方、皇女六十七方の多きを數え申上る事が出來る、吾が御皇室と佛教との深厚なる關係を推察申上ることが出來る、御歷代の山陵にして佛教寺院にあるもの五十五代、佛教の儀式に依つて御火葬遊ばされし御方三十余代に及んでゐる

南朝の光明天皇並に崇光天皇は法　、勝圓心と申上げ同じ北朝の後光嚴天皇並に後圓融天皇は京都市深草町法華堂深草北陵と申上げる、たゞ建武中興の英主九十六代後醍醐天皇は元德年中、元の僧楚俊禪師を正殿に召し遊ばされ法を御聞になつた、延元四年八月十六日、吉野行宮に崩御遊ばされた時には左の御手に「法華經」を把りたまひ右の御手に劍を按じ給ひ

妻子珍寶王位は命終に及んで隨はず、但逆賊平げず、四海未だ安からず、推れ此れ恨となす、朕が身は南山に埋むと雖も神は北闕を望まん

とのたまふたと傳えらる、楚俊禪師は兵庫の臨濟廣嚴寺の住僧である、楠木正成湊川戰死の前日、訪ねて提撕とうけ死生兩頭を滅却し、妄想を去り、豁然大悟、華々しく、必死の戰に向はしめた善知識である、また今湊川神社所藏の興寶法華經は楠木正成の歐文を書き添ゆるところである法華經と楚俊禪師、後醍醐天皇と楠木正成が宗教的に深い因係を持つことに津々たる悟道の域を味得することが出來る

爆撃機

わが文章論

近頃の子供の書く作文を讀んでゐると、われわれが子供であつた頃に較べて、物の言ひ現はし方、表現力といふものが隨分と訓練されて來たと思ふ、われわれの時代はなにも「一瓢を携へて」といふ時代ではなかつたがそれにしても小學校で書く「書かされる「綴り方」と來てはかなりに窮屈な、堅苦しい形式と内容とを要求されたものであつた、今の若い世代が書くいかにものびのびとした闊達自在な作品を讀むとき、われらは明るい氣持の良さを覺えずには居れない、これは大きな進歩であると思ふこのためには教育家たる人たちが隨分と苦心をしたことであつたらう、見てゐるがいい、もう十年たつたら候文なんか消えてなくなるだらう、式辭やなんかでもやさしいわれらの日常の言葉で讀まれるだらう、言葉と文章との間にひどい食ひ違ひがあるなんて考へてみればおよそナンセンスではある「言靈のさきはふくに」とは、こんな狀態を言つたのではなかつた、漸く進歩の方向は良い方に向けられて來たと言へる、われらは更に多くを今後に期待すべきであらう（南山　狼）

男爵水野白川氏歡迎句會

新京ホトトギス句會

貴族院議員視察團一行に加つて入京された男爵俳人として有名な水野白川氏を迎へて二十七日夜公記飯店に歡迎句會を催した、突然の催しで同人漏れなく集れなかつたのは殘念であつたが、俳壇の消息を承つたり、御揮毫を願つたりして短夜は更けた

いそいそとセルに着替えて外出す　白川
取次のセル美しや大玄關　同
縞セルに君が鹿の子の名古屋帶　淺茅
セルを着て端居の袖に蘭の朝　同
セルの袖何にか受けんと思ひけり　同
新京に來てセルを出す旅鞄　三堂
煉瓦燒く煙若葉を裂ひける　同
細帶にセル着て女患者かな　寸々
セルを着て太き髯ある主人かな　同
庭廣く楡若葉あり榻のあり　臨子
門前の楡一本の若葉かな　同
セルを着て月の大道こゝちよく　弓女
若葉かげスラブ乞食のうづくまる　佐知緒
セルを着て新京驛に友を待つ　最月

曩に松尾いはほ博士の御入京をお知せしたが、又六月三日頃康德會館の開館式に三菱本社を代表して參列のために、吾がホトトギス俳壇の鬪將として有名な赤星水竹居先生が入京せられます、一夕句會に御出席願ふことになつております

防空講座

毒瓦斯とその防護に就て

—第十三講—

毒瓦斯の歴史と攻擊方法

毒物或は汚物を人畜殺傷材料とした歴史は古い、未開人は動植物より之を採取し時に獸類を射止め時に武器として利用した

毒瓦斯が人工的に製造されたのはさう古くはないが自然瓦斯を殺傷用に供したこと等は各地の郷土史がよく物語つてゐる

毒瓦斯が人畜殺傷を目的として大規模に化學的に製造せられ實戰に利用されたのは一九一五年四月廿二日で歐洲大戰當時獨逸が始めてイープルの野戰に英軍陣地に對して實施した、即ち同日午後五時頃イープル附近に於て六キロメートルの戰線に約一四三瓩の液体鹽素を折柄聯合軍の方向に吹きつける二、三メートルの軟風を利用して突如放射を加へた、ところで聯合軍側では毒瓦斯の放射はすでに海牙條約の禁止するところである故誰しも夢想だにして居らなかつたので何等の施設も防護の用意もなかつたから忽ち恐るべき毒禍を受けて死亡者五千、中毒者一萬、捕虜五千合計二萬の損害をうけた、これより先き獨軍の毒瓦斯による奇襲に心膽を寒からしめた聯合軍はその後鋭意毒瓦斯の研究に沒頭し數ヶ月に及んで漸く戰場に毒瓦斯を送つた

獨逸が始めて歐洲大戰でイープルで用ひた方法は瓦斯雲放射で放射罐から放射したのであるがこれには多量の瓦斯が入用だし防護訓練の行屆いた敵には効力が薄い

火砲による瓦斯彈射擊、投射機による瓦斯放射は今日でも有力なる攻擊方法とせられてゐて米國では騎兵部隊に投射自動車があると云はれてゐる又イペリツト、ルイサイトの樣な持久性毒物を撒布して敵の通過又は占據を妨害する目的で撒毒裝甲自動車が出現してある

次はクシヤミ性瓦斯を毒煙化して毒煙筒にして發煙させる方法もある

最後に無防護の市民を目標とする飛行機による瓦斯彈投下或は雨下法がある

今一〇〇瓩彈が投下されたとすれば瓦斯の種類や氣象にもよるが少くとも二〇〇米三〇〇米四方に擴がり無防護毒の人畜を中毒させる

持久性瓦斯になるとそれが滯留して戸の隙間障子の穴から侵入して、知らぬ間に被毒することになる

しかもそれが無智なものには見え難く嗅ぎ難いし毒物に感染しても外症的に表はれることが少く、現はれるにしても相當時間がたつてからであるから始末が惡い

毒瓦斯はその以前に於て專ら野戰にのみ使用されてゐたが航空機の發達につれて空襲目標が都市に還つた爲勢ひ市民の防毒智識の徹底とこれが施設の完全を必要とすることになつて來た、しかも瓦斯彈は他の爆彈に比して製造法が容易であり且經費も少なく非常に輕量にして多大の效果を收める爲今後益々發達するものと見られる尙今後に於ては單獨な瓦斯彈でなく爆彈乃至細菌彈等を加味し一層猛威を振ふことにもならうし從つて其の防護の方法も複雜さを增す譯である

瓦斯彈は爆彈に比し破壞力がない代りにその效果は爆彈の如く一點だけに制限されない

映畵評

未完成交響樂　坊ちゃん

未完成交響樂（シネ、アリアンツ）

これは樂聖シューベルトに一逸話を提供したような映畵である、そして香り高き氣品と、敬虔な精神的愉悅を持つが故に、一片のはかなきロマンチシズムより浮び上り得た良き映畵である

音樂と畵面とが有機的な交流をもつてこよなき陶醉の境地を展示する、眞摯な、手固き、ひたすらなる氣構へは新人ウイリーフオルストの馬脚をすら隱し得て、力弱き構成の缺陷を見事粉飾して了つた、少女の笑ひと涙が、シューベルトの勞作に未完の名を冠せせしめたのではあつたが、であるが故にまた、ロ短調交響樂のもつ二つの主題は、その美しき旋律の夢もて再たる樂しみを吾々に敎へてくれたのである、マルタ、エガルト、ハンス、ヤーライと共に好演（P、O、L）

坊ちやん（N生）

いゝ脚本をもたせると山本嘉次郎にたもこんな立派な仕事が出來る、こゝには恐るべき所謂文藝映畵の通弊もない、目論見もない、映畵「坊ちやん」の勝利がある、原作「坊ちやん」の持つ藝術的感興を、映畵的感興に置き換へた場合の、これは最も適切可なるものであつた、手法として初頭にみるナラターヂュ手法の成功が記憶される、適所を得た配役陣も嬉しいことである、丸山定夫の山嵐、宇留木浩の坊ちやんは素晴しい出來榮えであつた（江東　朗）

グアヤコールブルトーゼ

各帝國大學病院指定常備藥

**肺尖加答兒　肋膜炎
慢性氣管枝炎　瘰癧
喘息　肺炎　百日咳等**

呼吸器病の原因動機は風邪であり　鼻加答兒　扁桃腺炎　咽喉カタル　氣管枝炎等が互に移行し又は同時に併發するものであります

呼吸器病中最も慢性の經過を辿る結核初期の徵候は　貧血　羸瘦　微熱　盜汗　食慾不振　咳嗽　喀血で肋膜炎や腹膜炎を伴ふこともあります　而して此早期結核の時期こそ　健康體に復し得る可能性のある時期ですから　此期を逸せず治療に勉むべきであります

かゝる際**グアヤコールブルトーゼ**を服用して食慾を亢進し胃腸の醱酵を防止し　咳嗽を鎭め　喀啖を減じ　治療の要約である榮養を充實して　體細胞の機能を向上し　結核の治療機轉を促すべきです

**本劑の眞價は……………
二十數年に亘る醫家の
實績に徵して明白なり**

醫學博士小田俊三先生著
（呼吸器病の養生法）申込次第進呈

藥價		
グアヤコールブルトーゼ	小瓶	金二圓六十錢
	大瓶	金四圓三十錢

効能	品名	小瓶	大瓶
補血強壯增進劑	單味ブルトーゼ	金二圓	金三圓二十錢
神經性疾患特効劑	アルゼンブルトーゼ	金二圓三十錢	金三圓七十錢
腺病質特効補血強壯劑	ヨードブルトーゼ	金二圓三十錢	金三圓七十錢
健胃補血強壯劑	キナブルトーゼ	金二圓三十錢	金三圓七十錢

生れ先ぬきから
安産保健藥
ネオブルトーゼ

單なるカルシウム劑と異り　造血素骨髓ホルモン及鐵分と吸收され易い動物性カルシウム　消化された蛋白質　腦　神經系統を調節するレチチンを含み心臟の抵抗力を强める爲に　お產が樂で母體と胎兒に强化作用ある產科推獎藥です

錠劑	
三十日量三百六十錠入	一圓八十錢
百八十錠入	一圓
千錠入	四圓五十錢
五千錠入	二十一圓

粉末	
二五瓦入	七十五錢
一〇〇瓦入	二圓七十錢
五〇〇瓦入	十二圓

株式會社　藤澤友吉商店
大阪東區道修町　東京日本橋本町　京城府西小門町

GB 105

清水氏の辭退で會長決定は今日
昨日新京居留民會長選擧
副會長は田中善平氏

新京居留民會本年度會長選擧を行ふべき第一回評議員會は二十九日午後一時から民會々議室で開催、品川前民會長以下新評議員出席(松田、疋田兩評議員缺席)臨監に佐々木副領事、岡谷書記生、まづ品川前會長議長席につき

約一ヶ年大過なく會長の職責を務め通した事に對し各員の賛助を深く感謝する、まだなしたい事は多々あつたがその半分も成し遂げ得なかつたことは遺憾に思ふこれから新たに會長を選擧して頂くが互選にするや、推薦にするや

と議場に諮つて採決その結果推薦となり、滿場一致第二區選出、中央銀行庶務科長清水豐太郎氏が推されたが清水氏は

本職が多忙を極め到底民會の長として諸君に滿足出來る樣なことはなし得ないから折角ながらお辭退します

と固く辭し、品川氏、その他議員から懇切に會長就任承諾方を薦めたるも承諾せず、品川前會長は直ちに議長席を退き會場からすがたをかくした

清水氏は

議事進行の責任を感ずるから自分の會長就任問題は明日(三十日)正午まで保留して頂き假議長として議事を進行したい

と述べ議長席に就き副會長の選擧に移り年長者たる山野評議員から推薦で決定したいと動議が出滿場一致田中善平氏が推され直ちに田中氏の承認があつて副會長が決定した、次に會計監督に松田彌三郎氏が推薦され午後二時三十分散會した

〝悉ゆる困苦に堪へ大國都の建設へ〟
きのふ初登廳した韓市長
確固、決意を語る

新京特別市長に任命された韓雲階氏は二十九日市公署に初登廳し、午前十時から全署員並に自治委員その他參集の下に就任式を擧行した、韓市長の挨拶について當行政處長署員一同に代つて答辭を述べつゞいて自治委員長王荊山氏の祝辭あり記念撮影ののち同十一時終了したが、式後本社記者を引見して流暢な日本語で左の如く語つた

不肖圖らずも此度新京特別市長を拜命し誠にその光榮に恐懼してゐる次第である自分は市長として就任した以上今後あらゆる困難にも堪へ國家の首都としてある期間までには完全に一新したい深い決意を以てゐる、けふ職員諸君にも挨拶したのであるが、市の發展と否とは直接國家の盛衰にかゝるもので、市が立派に榮えるといふことは直ちに世界に對してわが國家が認められることになるわけだ、滿洲國が王道政治をモツトーとしてゐる以上、即ちすべてを以て民をモツトーとすべきものと自分は考へてゐる、行政殊に市政においては直接市民と終始關係あるのだから、常に官民融合一致して王道樂土の建設に努力したい、と同時にわが國家の王道國家たる所以を各國に認識せしめたいのは自分の念願である、私は深く決心するところもあれば、又多く考へてゐるところもあるが、何分市政には全く初めてのことではあり、果してこの重任を全うし得るかどうか自分の力の足らざるをひそかに憂へるものでたゞ皆樣の御力を拜借し、何分の御援助を切にお願ひする

なほ新京市長は東京高工出身で曾て龍江省長として馬占山掃蕩に多大の功勞があつた事は餘りに有名である(寫眞は韓市長)

全北滿洲觀察團 廿九日來京

朝鮮全羅北道滿洲視察團一行は二十九日來京同日午後本社へ來訪したが二泊、三十日は新京各方面を觀察三十一日朝哈爾賓に向ふ筈、因に一行の氏名は

道會議員 板井信藏(裡里)　牛尾正一(群山)　寺井政次郎(錦山)　柳鑲(茂朱)　李大奎(全州)　辻謙一郎(南原)　洪鐘轍(高敞)　全承洙(鎭安)　地方有志 吳均誠(高敞)　全羅北道會計課長 橋本一男　全州驛長 佐藤善雄

青年學校の授業時間變更

新京青年學校では來る六月一日より敎育實施時間の改正を行ひ早朝班は午前五時三十分から同七時卅分夜間班は午後七時卅分から同九時卅分まで日曜祭日を除く他無休で實施する筈である

一般豫想投票の入選者決定す
抽籤により一等より十等まで

旣報の如く第五回新京ショーウインド裝飾競技會は寶山洋行以下各入賞店發表され昨二十九日午後一時より新京電業局階下に於て賞狀授與式擧行され盛況裡に擧を閉じたが、之に附隨し一般人氣の焦點にあつた入賞豫想投票は總數四千八百三十六票に及び整理抽籤の上一等より十等迄左の如く入賞者決定した

一等、永樂町一丁目七 岩井ヤス
二等、永樂町一丁目七 岩井フミ子
三等、八島通六九 代田麟子
四等、永樂町一丁目七(岩井方) 村中千惠子
五等、室町四丁目四 米澤秀夫
六等、永樂町一丁目五 清水粂吉
七等、八島通六九 奥本啓子
八等、永樂町一丁目七(岩井方) 藤井眞治
九等、大和通り四二 蓑浦榮
十等、中央通二六 勸崎源治

吉林神社、初のけふ春祭り
各町思ひ〳〵の餘興神輿の奉仕

【吉林支局發】待ちに待たれし吉林神社初の春祭りは愈よ目前に迫つて來た、三十日には午後一時より新殿祭三十一日には午後八時より遷座祭が行はれ、六月一日と二日の二日二晩が奉祝祭となる譯だが七千の居留民を守護する神社の初祭の事とて市中の人氣は彌が上にも沸き立ち各町內各機關に於ては思ひ〳〵の趣向を凝らしつゝあり、吉林銀座と稱せらる新開門街の如きも早くも二十八日から街路面の裝飾に取掛かつてゐる、各町の出し物として今日までに判明してゐるものは▲中大路南部(花屋台)▲富北大馬路樽御輿(大人)花屋台▲新開門(屋台樽神輿大人)▲城內(屋台花神輿—子供)▲滿鐵(樽神輿—子供)▲土建組合(樽神輿—大人)等で、此外に新京鐵路局より特に本神輿の寄進があり局員有志百名が

揃ひ

の仕度甲斐々々しく舁ぎ上げ堂々と市中を練り歩く筈になつたが、之等神輿樽神輿、屋台等は兩日共正午吉林神社に參集し修祓降神を受け午後一時境內を出發し先づ新開門に向つて憲兵隊角及電業支店角を左折し南大路より北向し驛前に至つて解散することに決定されてゐる

ダイヤ改正を前に
貨物連絡輸送規定制定
鐵道省、總局間意見一致で
荷主へ福音の曙光

從來鐵道省及び鐵路總局間には貨物の連絡輸送規定がなく兩線各驛間の輸送には中間驛(例へば大連、四平街新京など)に一旦荷卸して國際運輸その他運送店の手を經て荷受人に發送してゐたがこの不便を除くため鐵道省、鐵路總局間に漸く意見の一致を見て目下規則の細目につき研究中であり、今秋實施のダイヤ改正前後に貨物連絡輸送規定の制定の運びになる模樣、この結果は前記の如き中間手數のため荷主側は運送店の手數料及び日時の經過が除かれる一方中間驛にある國際その他の運送店の仕事が半減することになる譯である

連哈直通へ變る驛構內
模樣替へ着々進行

今秋九月一日から全滿的に行はれるダイヤ改正とゝもに實現される大連、ハルビン間列車直通を目指して着工された新京驛構內模樣替工事は日毎に進捗して來たが現在京圖線ホームの東隣にある運轉所は國際運輸荷御場に、東五條通踏切線東側にある東取扱所及び混合保管大豆檢査所は現在地の北方にいづれも移轉新築される、同時に到着手小荷物取扱所は日毎に增加する手小荷物で現在建物では狹隘を感じ更に後方へ二十平方メートル增築工事に着工した

國都の警察人を語る

〝警察事務の達成は融和の精神〟
＝柴田警務主任縱橫談＝

朝八時から夕方五時過ぎまで席あたゝまる暇なく忙しい身体をやつと促へて無遠慮に抱負をたゝくと謙遜に顏色を赤らめて

各方面に亘つて色々なことをやつてゐるので雜務が多く署員の家族のことまでタツチするので一々お話することは到底許さぬが二三を摘擧して見やう先づ

第一は 新京署で最も重要性を有する勤務は何かと云へば勿論警衞と警備である、警衞に際して全身に漲つて來る純眞な氣持は恰も忠勇な將兵が戰場に出て大君のため御國のため奮戰するときのそれと何等變りはない、いや精神だけでなく手段こそ違へ其目的及效果に於て全く同一なことではないかと常に感じてゐるのであつてそれだけ愉快でもあり疲勞も覺へるが一般警備上大きく餘力を與へてゐることは新京市民にとつては洵に幸なことでなければならぬ、日本行政治下に於ける國都附屬地の警備情況があらゆる意味から重要事項たることは贅言を要しないことで警衞事務と共に一層研究を重ね完璧を期すべく努力してゐる

其二は 最も困難なる人事問題である、警察費の大部分が人件費であるやうに警察の根本問題は人であつて人事の配置が適正に行はるゝならば警察力は充實して來るが若し反對にこれを誤つたならば其の警察は萎縮頽廢してしまふものでこの人事配置が總ての根本をなすものであることを充分心得署長殿の意圖により同僚監督者各位とも連絡し最も愼重に取計つてゐるのである、曾て私が某署の警務主任として在勤中百二十名位な署員であつたが署員の個性は勿論のこと家族の情況に至るまではつきりと頭の中にあつたやうで偉さうなことを云ふやうであるがこの人はいゝなと思つてゐると間もなくドン〳〵成績を擧げて榮進して行くそんな時の愉快さはまた格別である、ところが新京では四百人もあり四倍の努力を要するわけだ勿論署長殿の指導と同僚各位の援助によるより他ないと思ふ

其三は 最も敬服してゐることを申上げて見たいそれは新京署內は勿論關係各機關の方々の親切な溫情味溢るゝ態度であつて關東軍司令部外務省滿鐵地方事務所驛等何處へ行つても田舍で見るやうな優越感的野鄙な(失言多謝)空氣は微塵もなく全く紳士的で顏を見れば云はずして引きつけられ渾然融和せずには居られない、斯くの如くにして日滿間の親善融和も成し遂げられるのであらうと信じてゐる要するにこの融和の精神があつて始めて警察の仕事も達成されるものと思ふ

日比文化交換機關
日比協會誕生

【東京國通】日本とフイリツピンとの文化交換機關として又親善機關として兩國の連絡を圖る日比協會が德川賴貞侯爵を會長として六月中旬誕生することゝなつた、右協會は兩國の文化交換、交換敎授、留學生の世話、國情の紹介等を行ふ豫定であるが一方比島でもヒリツピン日本協會が設立される事になつた

阿野機 ラングーン着

【ラングーン廿八日發國通】廿八日拂曉カルカツタを出發した阿野飛行士の青海號は同午後三時ラングーンに到着した、廿九日バンコツクに向ふ豫定である

商業學校移轉問題
最後の回答文發送
豫算通過次第來春着工せん
場所はゴルフ場附近

新京商業學校の移轉問題は滿鐵本社學務課にていよ〳〵實行に乘り出し過般現地の意見を求めて來たので關係者間にて種々協議の結果、豫ての計畫通り現商業學校々舍は夜間は青年學校に晝間は高等小學單置校に當てるのが最も適切なることに意見の一致を見た旨學務課宛回答を發したが移轉新築費用は第一期四十八萬圓、第二期十萬圓と二期に分つて施工するもので來年度の豫算が通過すれば直ちに着工するものと見られてゐるがとりあへず現在校舍の三敎室と青年學校三敎室は近く着工する筈である、なほ移轉敷地についてはいろ〳〵の說があるが一般的に見てゴルフ場附近が好適地とされてゐる

朝鮮人民會けふ聯合會總會
無籍鮮人問題討議されん

滿洲國建國工作の進展に伴ひ朝鮮同胞の滿洲進出は躍進的數字を示し最近の在滿朝鮮人數は約百萬とみられてゐるがこの內

約四割 の四十萬人は無籍者にして、これ等無籍朝鮮人の就籍問題の解決は國策上重要視されるに至つた、元來戶籍は親族法上の身分關係を明瞭にするもので財產等に關する權利義務は主として戶籍簿の記載をもつて證明され、社會生活上における戶籍の重要性明らかであるが、最近無籍朝鮮人に對する土地商租權の登記拒否問題或は治外法權撤廢問題、在滿朝鮮人歸屬問題等が論議され三十日から開催される第七回全滿朝鮮人民會聯合會總會においても本問題を中心に愼重なる討議が行はれることゝなつて居り、これが對策として

一、現行戶籍令の改正又は特別法規の制定
一、無籍者就籍手續費用の減除
一、就籍事務講習會の開催
一、各民會の戶籍簿設置
一、就籍事務取扱に關する補助金の下付

等が要望されてゐる、右に關し朝鮮總督府當局の意向は次の如くである

現在では戶籍事務の監督は全部司法裁判によつて行はしめ就籍及び訂正は一々裁判による許可制度を採つてゐる、管轄裁判所の裁判を受けず

領事の 證明のみによつて就籍を許可する等その他の簡易手續を施行することは戶籍の重要性に鑑み極めて危險なことで容易に容認することは出來ない、就籍申請手數料も規定では僅かに十五錢內至は四十錢程度で實際に五圓以上を要すると傳へられてゐるのは不良代書人等の所爲で今後は徹底的に取締る、要するに就籍問題は無籍者自身が進んで就籍手續を行ふやうにしなければ効果は期せられない

プレンソーダ

長岡前總長から大野總長へ引繼がれた黑塗りの天目を來訪者がある度にボーイが恭しく茶碗と一緒に運んで來る▲二十九日林陸相が歸つた後で大野總長と記者團との會見の席上にもその天目が現れたが、何がさて口の惡い新聞記者を前に置いた總長ひやかされると思つたか「こいつは長岡君が殘していつたので捨てる譯にもいかないので」と少々てれ氣味で先手を打つての辯明▲某君曰く「天目なんて宮樣方のやうなお偉い方が使ふので美しい小間使ひでも持つて來なければピツタリしない」といへば總長そうだ〳〵といひ乍ら茶碗をとつて天目をテーブルの端へ置いてしまつた

滿洲側の態度今日決定せん
オリムピックの東京招致
反對運動への向背

第五回國際オリムピックの東京招致運動に對し滿洲國內の國民體育同志會では我が國策に反するものとて突如反對運動を起し反對意嚮を東京各體育團體、文部大臣、對滿事務局、在鄕軍人團體、全滿各體育團體に宛て發送したが、參加不能の滿洲國體育聯盟でもこれが對策につき主腦部間で協議中のところ三十日正午から文敎部で理事會を開催し滿洲國體育聯盟としての態度を決定することになつた

鮮魚小賣相場(廿九日)

品名	相場
活鯛	一、五五—七〇
氷鯛	六〇—五二
ニベ	二〇—一三
ヒラス	三三—二六
スヾキ	二六—二三
サバ	二一—一〇
タコ	三六—三三
水イカ	四七—二六
イセエビ	一、〇〇—五〇
ウナギ	一、一〇—六〇
マグロ	六〇—一五
ヒラメ	三四—一五
アナゴ	三三
カマボコ	四七—一〇
數乃子	五二—二六

新京高女で書道講習

書道大家上田桑鳩氏は二十九日午後七時より新京高等女學校に於て一般に對して書道講習を行つた

地方委員會例會

新京地方委員會では三十日午前十時から地方事務所長室で例會を開き
一、福祉委員設置に關する件
一、健康相談所設置に關する件
一、その他の協議を行ふ

淺間山爆發續く

【前橋國通】淺間山は二十八日午後六時爆發して峰の茶屋や山麓一帶は猛烈に降灰中であるが無風の爲め降灰に依る桑園被害はない模樣である

女人婆羅門（百五十二）

（舞臺上演・映畫化）長田秀雄　西正世志 畫

孤島の鬼（二）

魔ケ原の磯に漕ぎつけて、暫く梅子を抱きかゝえ、葛籠四郎とお藤は、漸く岸の松原に連れ込んだ。暫らくすると、巨きな松の根方から、

「兄貴か！」

と、云ふ聲がして黒い影が動き出した。

「おゝ、余芳か、待遠だったの」

松の根方から現はれた男は、魔ケ原部落に居る、片目の余芳といふ村削の悪黨であった。

「待ったの、待たねえのって、てんでお話しにならねえ。――そして兄貴、上玉と云ふなあ、此女でがすかえ」

「さうだ、暫く手間を取らして濟まなかった。暴風に遭って、身體がクタクタだ。隠家へ早く案内して呉れ」

「へい宜敷う御座います」

「ほんとに余芳さん、御苦勞だったね。」

「お孃はお世辞がいゝ。」

其處から二丁程先きの、余芳の隠家に這入り込んで、葛籠は、梅子を引き据えた。

「やい、梅子、手前はお藤の腹から生れた娘ぢゃないか。幾ら俺がお前の親爺の中野四郎兵衛の下郎をしてゐたと云っても、現在はお藤の亭主、さすれば俺とも親子の關係だ。それなのに何故伊豆の宿屋を逃げ出しやがったんだ。いやさ、何故、俺達の家から逃げて行きやがったんだ」

葛籠は、腹立ち紛れに有合ふ火箸を掴んで、ぴしりと梅子の肩先を毆った。

「あれえッ」

横倒れになった梅子の襟首を掴んで、

「さ、何故逃げやがったんだ。町田信也といふ色の生白い男とくっつきやがって、よくも俺に後足で砂を掛けやがったな。たとへ手前に翼足がついて、何處へ何う隠れやうとも、逃げ遁すことが出來るものかへ。小田原宰町の茶寮に、好い氣になって逢引しをしてゐやうたって、さう問屋が卸すものか。――これからさきは、手前に懸命さしてやるから、往生してゐやがれ」

四郎は、憤怒に燃え、片手で梅子をまた毆りつけた。

好いざまだと云はんばかりに、お藤は、冷やかに流し眼で視て、

「梅子、お前はこの母を何とお思ひだえ。小笠原島で、フランク樣から、お前を取返して、洋藏と二人でその後は大切に育てゝきたんではないか。そして洋藏と云ふ男が、あんな女にだらしない色魔だったから、ぷつゝりと縁を切って、お前と二人で暮して居ると、はからずも、家の書生で、その後妾と夫婦縁を結んだ四郎とめぐり遇ひ、二人で、お前を大切に育てゝきたのに、恩義を裏切って、町田信也と駈落するなんて、呆れ返って、物が云へやしないよ。お前はこれから妾達に、一生孝養を盡すんだ」

葛籠は、憎々しく、合槌を打った。

梅子は、泣き腫した眼を拭いて

「お母さま、濟みません。餘りお母さま達が、惡事ばかりされますと、つひ逃げ出したくなってしまふので御座います。惡事さへしなければ、私はいつまでも、お母さまと一緒に！」

「何を洒落臭えことをお云ひだね。――葛籠、どうしやう」

「今夜は此處に泊って、そしてこゝにゐちゃ危ないから、平塚へ行き、船で三浦半島へ逃げるとしやうよ」

「城ケ島なら、追手のかゝる心配もなし、それぢゃさうしませう」

葛籠とお藤は、梅子を眞ン中にして逃げ出さないやうに用心しながら、その夜は床に就いた。

二人の寢息の鎮まった頃、梅子は、むっくりと頭を上げた。